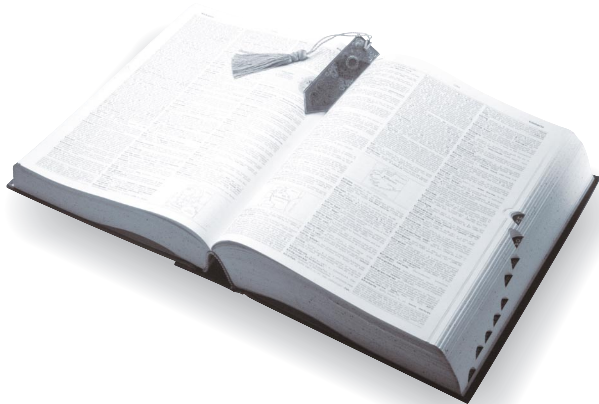


NEC

「おかしいな？」と思ったときに、この一冊！

購入時の状態に戻すには、このマニュアルで再セットアップを！

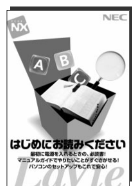
困ったときのＱ＆Ａ



LaVie

マニュアルを活用しよう

このパソコンには次のマニュアルや練習ソフトが用意されています。
『はじめにお読みください』でセットアップを終了したら、目的に応じて次のマニュアルや練習ソフトを活用してください。

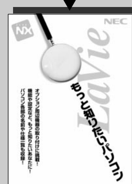


『はじめにお読みください』

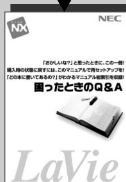
このパソコンの機能をもっと使いこなしたい!

『もっと知りたいパソコン』

- パソコンの機能を詳しく知る
- 周辺機器を接続する
- BIOSの設定を変更する



困ったなぁ、どうしたらいいのかな?



『困ったときのQ&A』

- トラブルを解決する
- パソコンを再セットアップする

パソコン初心者なので、基本的なことから覚えたい!



『パソコンのいろは』

- NXパッドの使いかた
- 文字の入力のしかた
- Windowsの基本操作を覚える
- インターネットの練習

知りたいことを画面上で調べてみよう



『ぱそガイド』(電子マニュアル)

- インターネットやメールをする
- 文字の入力のしかた
- Windowsの基本操作
- 添付のアプリケーションを使う
- トラブルを解決する
- アプリケーションを追加/削除する
- サービス&サポート窓口紹介
- BIGLOBEに入会する

※巻末に簡単な操作方法が載っています。

はじめに

　このマニュアルは、パソコンを使っていて「おかしいな?」「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手引き書です。まず、見出しからあなたのパソコンで起きている問題を探し、項目が見つかったら、原因や解決方法をよく読んで対処してください。

2002年5月　初版

853-810028-369-A

トラブル解決のSTEP

まずは、「何が起こったのか?」、「原因は何か」を落ち着いて考えてみましょう。
また、本書や電子マニュアル「ぱそガイド」を活用してトラブル解決にお役立てください。

STEP 1　状況を把握する

●しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、NXパッドやマウスを何度もクリックしたりせず、しばらくそのまま待って見ましょう。これだけで問題が解決する場合があります。

●メッセージを書き留める

画面にメッセージが表示されている場合は、紙などに書き留めてください。後で役に立つことがあります。

●原因を考える

トラブルが発生する直前に「どのような操作をしたか」または「操作を間違えなかったか」などを考えてみましょう。
「電源を入れ忘れていた」、「ケーブルが抜けていた」、「必要な設定をし忘れていた」など、意外に単純な原因である場合もあります。

STEP 2　次のことを試してみる

●操作をキャンセルしてみる

たとえば、アプリケーションを使っていた場合に障害が起きたときは、「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があったら、それらの操作を行ってみてください。

●Windowsを終了してみる

Windowsを終了して、もう一度電源を入れなおしただけで問題が解決する場合があります。

●ウイルスチェックをしてみる

コンピュータウイルスに感染している可能性があるときは、ウイルスチェックをしてみてください。

STEP 3　マニュアルでトラブル事例を探す

●電子マニュアル「ぱそガイド」を使う

「ぱそガイド」の「トラブル解決Q&A」では、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル解決事例をカテゴリー別に紹介しています。(→p.2)

●この本の「PART 2　トラブル解決Q&A」を使う

「PART 2　トラブル解決Q&A」では、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル解決事例をカテゴリー別に紹介しています。また、パソコンが動かなくなってしまい「ぱそガイド」が使用できない場合などは、こちらをご活用ください。(→p.13)

●他の添付マニュアルを使う

TV機能に関するトラブルは『TVモデルガイド』、リモコンに関するトラブルは『リモコンについて』、InfoAudioに関するトラブルは『InfoAudioを使ってみよう』にトラブル事例が掲載されています。

●Windowsの「ヘルプとサポート」を使う

トラブル解決の事例が紹介されています。(→p.4)

●ソフトや周辺機器マニュアルを使う

ソフトや周辺機器に付属のマニュアルには、そのソフトや機器を使用しているときによくあるトラブル事例が掲載されている場合があります。よくご覧になってみてください。



「ぱそガイド」または本書での事例の探し方は、PART1「トラブル解決のあれこれ」(→p.1)をご活用ください。

STEP 4　インターネットで事例を探す

●NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」を使う

「121ware.com」では、さらに多くのトラブル事例や最新情報が掲載されています。(→p.5)

●マイクロソフトサポート技術情報

WindowsやOffice XPなどのソフトウェアに関するトラブル情報が検索できます。(→p.6)

●ソフトや周辺機器の開発元ホームページを使う

お使いのソフトや機器のメーカのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

STEP 1からSTEP 4を試しても問題が解決しない場合

STEP 1からSTEP 4を試しても問題が解決しない場合は、サポート窓口に問い合わせてください。トラブルの原因がソフトや周辺機器にある場合はそれぞれの開発元にお問い合わせください。

添付の「121wareガイドブック」または「ぱそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。

添付アプリケーションに関しては、「アプリケーションのサポート窓口一覧」(→ p.82)に記載の各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。

このマニュアルに出てくる基本的な操作

キーボードでの操作

キーボードでの操作は、【　】で囲んで記載しています。

記載例	意味
【F2】を押す	キーボードのF2を押すことを表しています。
【Ctrl】+【Alt】+【Del】	CtrlとAltを押しながら同時にDel SysRqを押すことを表しています。

「スタート」ボタンからの操作

Windowsの「スタート」ボタンから行う操作は、「　」で囲んで記載しています。

記載例	意味
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「システムの復元」をクリックする	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを表しています。

「デバイス マネージャ」の開きかた

次のようにするとデバイスマネージャを開くことができます。

1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックする
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする
「パフォーマンスとメンテナンス」ウィンドウが表示されます。

3 「システム」をクリックする
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

4 「ハードウェア」タブをクリックする

5 「デバイス マネージャ」ボタンをクリックする
「デバイス マネージャ」ウィンドウが表示されます。

表記について

記号

チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
メモ	利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。
参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

モデル

◆モデルの呼びかた

LaVie T	LT500
LaVie C	LC950、LC900、LC700、LC550、LC500、LH700※
LaVie L	LL750、LL700、LL550、LL500、LH300※
LaVie M	LM500
LaVie J	LJ700、LJ500
Windows XP Home Editionモデル	Windows XP Home Editionがあらかじめインストールされたモデルです。
Windows XP Professionalモデル	Windows XP Professionalがあらかじめインストールされたモデルです。
Office XPモデル	Office XP Personalがあらかじめインストールされたモデルです。
TVモデル	TVチューナパックが搭載されているモデルのことです。
LAN内蔵モデル	LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
2.4GHz ワイヤレスLANモデル	2.4GHz ワイヤレスLANインターフェイスを内蔵しているモデルです。

※：LaVie Proシリーズの商品です。本文中の記載は上記のモデル名で説明しています。

◆対象モデル一覧

<table>
<tr><th rowspan="2">型名</th><th colspan="4">表記の区分</th></tr>
<tr><th>モデル区分</th><th>インストールOS</th><th>添付アプリケーション</th><th>LAN</th></tr>
<tr><td>LT500/3D</td><td>LaVie T</td><td>Windows XP Home Editionモデル</td><td rowspan="11">Office XP モデル</td><td>LAN内蔵モデル</td></tr>
<tr><td>LC950/3E</td><td rowspan="5">LaVie C</td><td rowspan="2">Windows XP Professionalモデル</td><td rowspan="4">2.4GHzワイヤレスLANモデル
LAN内蔵モデル</td></tr>
<tr><td>LC900/3E</td></tr>
<tr><td>LC700/3D</td><td rowspan="7">Windows XP Home Editionモデル</td></tr>
<tr><td>LC550/3D</td></tr>
<tr><td>LC500/3D</td><td rowspan="5">LAN内蔵モデル</td></tr>
<tr><td>LL750/3D</td><td rowspan="4">LaVie L</td></tr>
<tr><td>LL700/3D</td></tr>
<tr><td>LL550/3D</td></tr>
<tr><td>LL500/3D</td></tr>
<tr><td>LM500/3E</td><td>LaVie M</td><td rowspan="5">Windows XP Professionalモデル</td><td rowspan="3">2.4GHzワイヤレスLANモデル
LAN内蔵モデル</td></tr>
<tr><td>LJ700/3F</td><td rowspan="2">LaVie J</td><td>—</td></tr>
<tr><td>LJ500/3E</td><td rowspan="2">Office XPモデル</td></tr>
<tr><td>LH700/3E</td><td rowspan="2">LaVie Pro</td><td rowspan="2">LAN内蔵モデル</td></tr>
<tr><td>LH300/3F</td><td>—</td></tr>
</table>

※：TVモデル

◆ LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

記載内容

- 本文中に記載されている「CD/DVDドライブ」は、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、CD-R/RWドライブ、CD-ROMドライブを指します。
- 本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上では「AMIBIOS EASY SETUP UTILITY」または「Phoenix BIOSセットアップユーティリティ」と表示されます。
- 画面は、モデルによって異なることがあります。
- 本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。

ソフトウェアの正式名称

Windows、 Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 または Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
Office XP Personal	Microsoft® Office XP Personal(Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic3.0)
インターネット エクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0
Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
@nlftyでインターネット	@niftyでインターネット for Windows® Version4.30
AOL	AOL 7.0 for Windows
イー・アクセス ADSL	イー・アクセス ADSL スターターキット
OCNサインアップ	OCNスタートパック for Windows Ver3.0 N
ODNサインアツプ	ODN(Open Data Network)
ゼンリン電子地図帳	ゼンリン電子地図帳Z[ziː]IV for NEC
So-net簡単スターター	So-net簡単スターター Ver.2.1
DIONサインアップ	DIONサインアッププログラム
東京電話インター ネットサインアップ	東京電話インターネット オンラインサインアップナビVer2001 09
アイモーニング	生活情報ポータル アイモーニング for Windows V03L01
OpenMG Jukebox	OpenMG Jukebox Version2.2(J) for NEC
オーディオマネージャー	東芝オーディオマネージャー

コペルニック	Copernic2001
RealPlayer 8	RealPlayer 8 Basic
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX
インターネットするならBIGLOBE	BIGLOBEインターネット接続ツール
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic
ホームページデザイナー	ホームページデザイナー （Ver2.0）
てきぱき家計簿マム	てきぱき家計簿マム3
オンラインラボ工房	コニカオンラインラボ工房
蔵衛門デジブック	蔵衛門8デジブック for NEC
かるがるネット	かるがるネット接続ソフト
LiquidView	LiquidView® Version 2.00N
携快電話	携快電話6in
bitcast browser	bitcast browser Ver3.0
Norton AntiVirus	Norton AntiVirus™ 2002
DVD MoVieWriter	Ulead® DVD MoVieWriter™ for NEC
Microsoft® Outlook® Plus!	Microsoft® Plus! Tools for Microsoft Outlook®

◆上記以外の正式名称について

上記以外のソフトウェアの正式名称につきましては、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「NEC電子マニュアル」→「ぱそガイド」の「ヘルプ」をご覧ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

■瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]
本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]
本装置は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■レーザ安全基準について

パソコンに内蔵または添付されているCD/DVDドライブは、レーザに関する安全基準（JIS・C-6802、IEC825）クラス1に適合しています。

ご注意

(1) 本書の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindowsは本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROMは、本機のみでしかご利用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関して海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy,Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Costomer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

＊1：NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

目　次

PART 1

PART 2

PART 3

PART 4

PART

1

トラブル解決のあれこれ

パソコンを使用していて起こるさまざまなトラブルをご自分で解決するための方法を紹介しています。トラブルの内容によっては、このPARTの操作を行うだけで解決できるものもありますので、困ったことが起こったらまずここにある解決方法を試してみてください。

「ぱそガイド」でトラブルの対応方法を調べる

「ぱそガイド」にはこの本にはない項目がたくさんあります。探している解決方法がこの本で見つからなかった場合は、「ぱそガイド」の「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」をご覧ください。

「トラブル解決Q&A」を使う

1 下記の手順を行う

- **LaVie Tの場合**
  【ヘルプ】ボタンを押す
  「ぱそガイド」ウィンドウが表示されます。

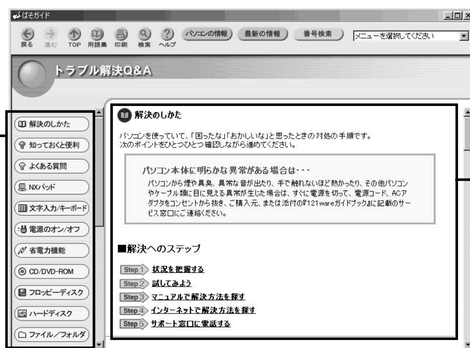

メモ

「ぱそガイド」は、デスクトップの「ぱそガイド」アイコンをダブルクリックまたは「スタート」ボタン→「ぱそガイド」をダブルクリックしても起動することができます。

- **上記以外の場合**
  デスクトップの「ぱそガイド」アイコン( )をダブルクリックする。
  「ぱそガイド」ウィンドウが表示されます。

2 「ぱそガイド」ウィンドウで「トラブル解決Q&A」をクリックする

項目名が表示されます。



選択した項目の内容が表示されます。


チェック

ぱそガイドの項目の中には、クリックすると、「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されるものがあります。これは、インターネットへ接続しようとしていることを表します。インターネットへ接続すると、インターネット接続サービス料金やアクセスポイントまでの電話料金（どちらもお客様負担）がかかります。説明を見終わったら、必ず回線を切断してください。一度インターネットに接続されると、自分で回線を切断しない限り、ぱそガイドを終了するまで、回線が接続されたままになり、料金がかかり続けます。ご注意ください。

Windowsのヘルプを見る

ヘルプツールを使う

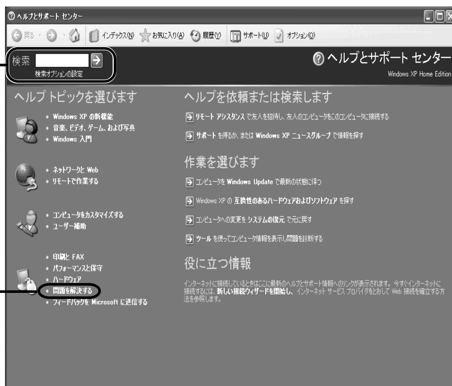
このパソコンでは、次のようなヘルプ情報を見ることができます。

Windowsのヘルプ

Windowsのトラブルが起こった場合は、Windowsのヘルプで解決策を探してみましょう。
「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」をクリックすると、「ヘルプとサポート センター」ウィンドウが表示されます。

キーワードで探す
調べたいキーワードを空欄に入力し、「検索」欄の横の➔をクリックします。
画面左に表示される「検索結果」中から知りたい項目をクリックする。

「問題を解決する」で探す
「問題を解決する」をクリックして、画面左に表示される「問題を解決する」の中から知りたい項目をクリックする。このあとは画面の指示にしたがってください。



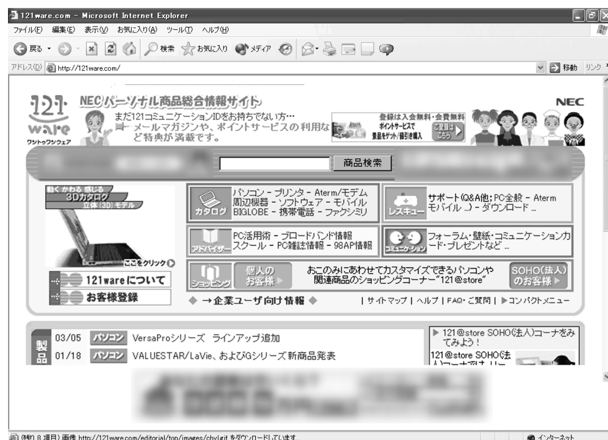

メモ

キーワードで探す場合は、「検索」欄の下の「検索オプションの設定」をクリックすることで別の情報源から情報を検索することができます。

インターネットで解決方法を探す

インターネットでトラブル対策を探すのも有効な方法です。

NECのパソコンの関連総合サイト「121ware.com」(ワントゥワンウェア・ドットコム)



画面は2002年3月現在のものです

「121ware.com」はお客様一人一人に合ったサービスと、パソコン関連の商品の情報をご提供するNECのパソコン関連総合サイトです。

■「121ware.com」に接続するには

デスクトップ画面にある121wareアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウの NEC パソコンホームページ http://121ware.com ボタンをクリックする

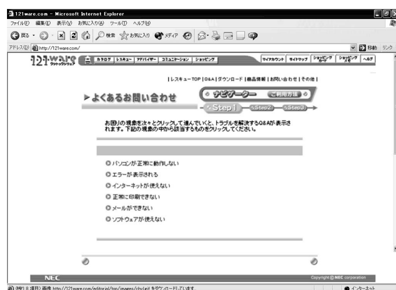
[ホームページアドレス]
http://121ware.com/

メモ

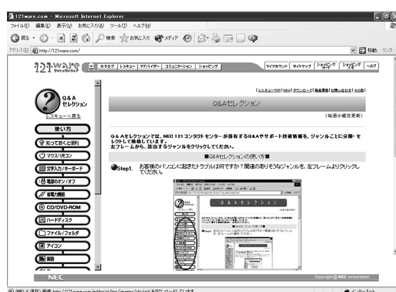
121ware.comについて→『121wareガイドブック』

「レスキュー」コーナーでは、お客様の問題解決のサポートを中心に以下のようなさまざまなコンテンツがあります。

◆「よくあるお問い合わせ」
トラブル解決のためのQ＆Aを紹介しています。



◆「Q&Aセレクション」
よくある問い合わせランキング、ジャンルごとの厳選情報などを紹介しています。



◆「Q&Aサーチ」
聞きたいことを文章で入力して、検索できます。



マイクロソフトサポート技術情報

このホームページでは、WindowsやWindows の関連製品のQ&Aまたは、最新情報を参照することができます。

「マイクロソフトサポート技術情報」に接続するには、インターネットエクスプローラを起動し、インターネットに接続します。さらに「ヘルプ」をクリックし、表示されたメニューから「オンライン サポート」をクリックするとマイクロソフトサポート技術情報のホームページが表示されます。

http://www.microsoft.com/japan/support/default.asp

Windowsの機能を利用する

Windowsを再起動する

再起動とは、一度パソコンの電源を切り、再びパソコンの電源を入れることです。Windowsを再起動することで、正常な状態に戻る場合もあります。
また、各種の設定の変更を有効にするには、Windowsの再起動が必要なことがあります。

自分で再起動する場合

自分で再起動する場合には、次のようにしてください。

1 「スタート」ボタン→「終了オプション」をクリックする
「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。

2 「再起動」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

「再起動しますか?」と表示された場合

「はい」ボタン（または「OK」ボタン）をクリックすると、自動的にWindowsが再起動します。

チェックディスクを使う

チェックディスクを使うと、Windowsやアプリケーションの動作不良、または強制終了によるデータの書き損じなどのトラブルを検査、修復することができます。また、Windowsが異常終了した直後の再起動時には、自動的にチェックディスクが実行されることがあります。トラブルを予防するためには、毎日または週に1回など、定期的にチェックディスクを実行することをおすすめします。


参照

チェックディスクについて→「ぱそガイド」-「ウイルスとトラブルの予防」-「トラブルの予防」-「ハードディスクの点検は定期的にしよう」

チェックディスクを実行する

Windowsが起動する場合には、次の手順でチェックディスクを実行してください。

1 起動中のアプリケーションや、常駐しているソフトウェアを終了させる

2 「スタート」ボタン→「マイ コンピュータ」をクリックする

3 チェックしたいハードディスクドライブを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする
ハードディスクのプロパティウィンドウが表示されます。

4 「ツール」タブをクリックし、「エラーチェック」欄の「チェックする」ボタンをクリックする
「ディスクのチェック」ウィンドウが表示されます。

5 「開始」ボタンをクリックする
ハードディスクのチェックが始まります。

6 検査完了の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする

セーフモードでWindowsを起動する

セーフモードは、トラブルが発生した場合に最小限のシステム環境でパソコンを起動できるWindowsのモードです。
一度セーフモードでWindowsを起動し、チェックディスクなどのシステムツールでトラブルを解決して再起動すると、正常な状態のWindowsに戻れることがあります。


メモ

- セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。CD/DVDドライブ、プリンタなどは使えません。
- セーフモードでは、配色や解像度が通常のWindowsとは異なります。

セーフモードで起動する

1 パソコンの電源を入れる

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら【F8】を押し続ける
「Windows拡張オプションメニュー」が表示されます。

3 【↓】【↑】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押す

4 「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」が選ばれていることを確認し、【Enter】を押す


チェック

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択してください。

しばらくすると「Windowsはセーフ モードで実行されています」と表示されます。

5 「はい」ボタンをクリックする


参照

セーフモードについて→「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」の「問題を解決する」→「起動と終了の問題」

セーフモードでチェックディスクを実行する

トラブルを解決したい場合は、さらに、次の手順でチェックディスクを実行してください。

1 「チェックディスクを使う」(→p.7)にしたがって、チェックディスクを実行する

2 チェックディスクが終了したら、「スタート」ボタン→「終了オプション」をクリックする

3 「再起動」ボタンをクリックする

Windowsが再起動し、問題がなければ、正常な状態に戻ります。


チェック

チェックディスクを行っても問題が解決されない場合は、システムに障害が発生している可能性があります。次のような場合には再セットアップを行ってください。

- システムファイルに異常が発見されたとき
- 異常は発見されなかったが、Windowsが起動しないとき
- 動作が不安定なとき
- 画面が正しく表示されないとき

バックアップしたシステムやデータを復元する

Windowsの動作が不安定になったときは、システムファイルやアプリケーションデータにトラブルが起きていることが考えられます。このような場合には、システムやデータを復元することで正常な状態に戻る場合があります。

システムを復元する

パソコンの動作が不安定になるなど、システムにトラブルが起きてしまった場合には、Windowsの「システムの復元」を実行すると、もとの安定した状態に戻すことができます。


チェック

システムの復元を行うときは、あらかじめ起動中のアプリケーションを終了させてください。

1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」→「システムの復元」をクリックする
「システムの復元」ウィンドウが表示されます。

2 「コンピュータを以前の状態に復元する」が◉になっていることを確認する

3 「次へ」ボタンをクリックする
「復元ポイントの選択」と表示されます。

4 復元ポイントを選択する

5 「次へ」ボタンをクリックする
「復元ポイントの選択の確認」と表示されます。


チェック

表示された画面の内容をよくお読みください。

6 「次へ」ボタンをクリックする
復元が始まります。しばらくするとWindowsが再起動し、「復元は完了しました」と表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックする


チェック

お客様が作成したファイル(データファイル)は、「システムの復元」では復元することはできません。

データを復元する

あらかじめバックアップしておいたデータを復元します。

■ 自分でバックアップしたデータの復元

自分でバックアップしたデータは、バックアップ元のフォルダにファイルを移動またはコピーしてください。

■「バックアップ-NX」でバックアップしたデータの復元

バックアップしたアプリケーションのデータやインターネット設定は、バックアップ-NXを使って復元することができます。


参照

「バックアップ-NX」について→「ぱそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」

PART

2

トラブル解決Q＆A

トラブルの解決方法をQ&A形式で具体的に説明しています。
「ぱそガイド」の「困ったときのQ&A」やWindowsのヘルプなどとあわせてご覧ください。

パソコンが動かない



パソコンの様子がおかしい(煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。またはパソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた場合)



すぐに電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからご購入元または『121wareガイドブック』に記載のサポート窓口にご連絡ください。電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。



Windowsが起動しない



BIOSセットアップユーティリティの設定が正しくない

『もっと知りたいパソコン』PART4の「BIOSセットアップユーティリティ」をご覧になり、BIOSの設定を初期値(購入時の値)に戻してから、もう一度電源を入れなおしてください。



メモ

BIOSの設定を初期値に戻しても、パスワードの設定は解除されません。



チェック

BIOSセットアップを行う場合は必ず、PCカードを取り外してから行ってください。

上記の設定を行ってもWindowsが起動しない場合は、このPARTの「電源を入れたが/切ろうとしたが」(→p.17)にある各項目の中から解決方法を探してください。



使用中にパソコンが動かなくなった

フリーズ(ハングアップ)している

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります。このことをフリーズ(または「ハングアップ」「ストール」)といいます。このような場合は、次のようにして異常のあるアプリケーションを終了させるか、Windowsを再起動させてください。

■ 異常のあるアプリケーションを終了させるには


チェック

この方法でアプリケーションを終了させた場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

1 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押す
「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。

2 「状態」欄に「応答なし」と表示されているタスク(アプリケーション)をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックする
異常を起こしているアプリケーションが強制的に終了します。

上記の方法でアプリケーションが終了できなかった場合は、次のようにして強制的にWindowsを終了させてください。

■ 強制的にWindowsを終了する


チェック

この方法で電源を切った場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

1 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押す
「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。

2 「シャットダウン」メニューの「コンピュータの電源を切る」をクリックする
しばらくすると自動的にWindowsが終了し、パソコンの電源が切れます。

上記の方法でも電源が切れなかった場合は、次のようにして強制的にパソコンの電源を切ってください。

■ 強制的にパソコンの電源を切る


チェック

この方法で電源を切った場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

1 電源スイッチ（⏻）を約4秒以上操作し続ける

電源ランプ（⏻）が消え、パソコンの電源が切れます。


チェック

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」で、電源スイッチでスリープ状態になる設定をしていると、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このような場合は、一度電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約 4秒以上操作し続けてください。
それでも電源が切れない場合は、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

上記の各手順を行っても、パソコンが動かない場合は、このPARTの「電源を入れたが／切ろうとしたが」（→p.17）にある項目の中から解決方法を探してください。

電源を入れたが／切ろうとしたが



電源ランプが点灯しているのに画面が表示されない

液晶ディスプレイの輝度（明るさ）が適切でない

パソコンの液晶ディスプレイの輝度を調整してください。

■ 明るくするには
【Fn】＋【F8】を押す

■ 暗くするには
【Fn】＋【F9】を押す

液晶ディスプレイが表示できない解像度に設定されている

強制的にパソコンの電源を切ったあと、セーフモードでWindowsを起動し、解像度を設定しなおしてください。


参照

- 強制的に電源を切る方法→このPARTの「強制的にパソコンの電源を切る」（p.16）
- セーフモードでWindowsを起動する方法→PART1の「セーフモードでWindowsを起動する」（p.8）
- 解像度を設定する方法→「ぱそガイド」-「パソコンでできること」-「画面の設定」

外部ディスプレイが接続されている

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先が「CRT（またはモニタ）」になっている場合や「TV（またはテレビ）」になっている場合は、パソコンの液晶ディスプレイに画面が表示されません。
パソコンの画面のプロパティ、またはキーボードの【Fn】+【F3】を押して、画面の出力先を変更してください。


参照

画面のプロパティの設定手順について→「ぱそガイド」-「パソコンでできること」-「画面の設定」



- 出力先を画面のプロパティで変更した場合、変更後の画面に設定の確認メッセージが表示されます。何も操作しないと画面の出力先は変更前の状態に戻ります。
- いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外して起動した場合、画面の出力先は必ずパソコンの液晶ディスプレイに変更されます。

また、接続している外部ディスプレイの電源が入っていること、パソコンとの接続もあわせて確認してください。



電源を入れても電源ランプが点灯せず、パソコンが起動しない



バッテリパックやACアダプタが正しく接続されていない

『はじめにお読みください』をご覧になり、バッテリパックやACアダプタの接続を確認してください。
ACアダプタをお使いの場合は、パソコンとACアダプタとの接続の他にACアダプタと電源コードとの接続、および電源コードとACコンセントとの接続も確認してください。
LaVie Jで電源コードの代わりにウォールマウントプラグをお使いの場合も同様にACアダプタおよびACコンセントとの接続も確認してください。



バッテリが充電されていない

ACアダプタを接続して使用するか、バッテリを充電してから使用してください。
ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプ( )が点灯しない場合は、パソコンの故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。



電源スイッチを正しく操作していない

電源スイッチを約1秒程度操作し、スイッチから手を離してください。



パソコンを起動したら画面にメッセージが表示されて、Windowsが起動しない



システムの入っていないフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。



MS-DOSでフォーマットのみされたフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。



「Checking file system on C:」と表示される



前回正しく電源を切らなかった

メッセージのあと、自動的にハードディスクの内容がチェックされます。ハードディスクに異常がなければWindowsが起動します。

ハードディスクに何か問題があって正常に起動しなかった場合、画面の指示にしたがってください。



「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された



前回正しく電源を切らなかった

p.8の「セーフモードで起動する」をご覧になりセーフモードを起動してください。



「Invalid system disk Replace the disk,...」と表示された

システムの入っていないフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。

ハードディスクがフォーマット(初期化)されてしまったか、システムが壊れている

再セットアップしてください。また、ハードディスクがフォーマットされただけでWindowsがインストールされていない場合も、再セットアップしてください。


参照

再セットアップするには→PART3の「再セットアップ」



「Operating System not found」と表示された

システムの入っていないフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。

ハードディスクがフォーマット(初期化)されてしまったか、システムが壊れている

再セットアップしてください。


参照

再セットアップするには→PART3の「再セットアップ」



パソコンを起動したら画面にカーソルが表示された

フロッピーディスクがセットされている

システムの入っていないフロッピーディスクがセットされていると、このように表示されることがあります。
フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、Windowsを起動してください。



ピーッというエラー音がした

フロッピーディスクがセットされている

セットされているフロッピーディスクの種類によっては、ピーッというエラー音がしたりします。
フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、Windowsを起動してください。

ハードディスクに問題がある

メッセージや症状を書きとめて、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

省電力機能



スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)時、画面が表示されない



NXパッドなどのポインティングデバイスやキーボードを操作すると正常に画面が復帰(レジューム)します



スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)から復帰しようとしたら、Windowsのログオン画面が表示された



このパソコンを使用するユーザーを選択すると、スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)にする前の画面が表示されます

スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)から復帰(レジューム)するときに、Windowsのログオン画面が表示されないようにするには、次の手順を行ってください。

1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」をクリックする

2 「詳細設定」タブをクリックする

3 「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする

4 「OK」ボタンをクリックする

Q 復帰(レジューム)できない

A バッテリの残量が足りない

ACアダプタを接続し、液晶ディスプレイを開いた状態でパソコンの電源を入れると、データが復帰(レジューム)します。

A アプリケーションや周辺機器がスタンバイ機能に対応していない

アプリケーションや周辺機器によっては、スタンバイ機能を使うとパソコンが正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使用中には、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

A パソコンがWindowsの終了処理を行っている途中で次のいずれかの操作をした

・ディスプレイを閉めた
・スリープ状態にした
・電源を切った

このような操作をすると、データを正常に復帰(レジューム)できなくなることがあります。電源スイッチ(⏻)で電源を入れたあとメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。

A 休止状態(ハイバネーション)中に機器の構成を変えた

一度パソコンの電源を切り、機器構成を元どおりに戻してからもう一度パソコンの電源を入れてください。

A パスワードが設定されている(LaVie Tのみ)

スタンバイ状態(サスペンド)からの復帰(レジューム)時にキャップスロックキーランプ(A)とスクロールロックキーランプ(⇅)が同時に点滅している場合は、パスワードが設定されています。パソコンの電源を入れたときに入力したパスワードを入力し、【Enter】を押してください。

Q コマンド プロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させても画面が表示されない

A 【Alt】+【Tab】を押してタスクを切り替えれば、正常に動作するようになります

パスワード

Q 「入力されたパスワードが間違っています」と表示された

A パスワードが正しく入力されていない

パスワードをもう一度確認して、正しく入力しなおしてください。

A キーがロックされている

キャップスロックキーランプ( )またはニューメリックロックキーランプ( )が点灯している場合は、【Caps Lock】や【Num Lock】がロックされています。キーのロック状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できないことがあります。ロックの状態を確認し、パスワードを設定したときと同じ状態にしてから、もう一度パスワードを入力しなおしてください。

■ キーのロック/解除方法

- 【Caps Lock】のロックと解除
  【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押す
- 【Num Lock】のロックと解除
  LaVie J/LaVie Mの場合:【Fn】+【F12】を押す
  上記以外のモデルの場合:【Num Lock】を押す

Q パスワードを忘れてしまった

A Windowsのパスワードを忘れた場合

Windowsのパスワードを忘れてしまった場合、忘れてしまったパスワードを復元することはできません。
次のいずれかの操作で対処してください。

- Windowsのログオン画面の「パスワード入力」欄の右にある?をクリックしてパスワードのヒントを確認する
- 別のユーザアカウントでログオンする
- 「パスワードリセット ディスク」を使って新しいパスワードを作成する
- コンピュータの管理者のアカウントを持つ人に新しいパスワードを作成してもらう



「パスワードリセット　ディスク」について→Windowsのヘルプ

A ユーザパスワードやスーパバイザパスワードを忘れた場合

ユーザパスワードを忘れてしまった場合は、スーパーバイザパスワードでBIOSセットアップユーティリティを起動して以下の手順を行ってください。

■ LaVie Tの場合

新しいユーザパスワードを設定してください。

■ LaVie T以外のモデルの場合

スーパーバイザパスワードをいったん解除し、もう一度スーパーバイザパスワード、ユーザパスワードを設定してください。



ユーザパスワード、スーパーバイザパスワード→『もっと知りたいパソコン』PART1の「セキュリティ機能」

スーパバイザパスワードを忘れてしまった場合は、解除処置が必要です。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、NECフィールディングの各支店、営業所などにご連絡ください。



- パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。
- パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
- パスワード解除処置を依頼される場合は、次のものをすべてご用意ください。
  1. 本機のご購入を証明するもの（保証書など）
  2. 身分証明書（お客様ご自身を証明できるもの）
  3. 印鑑
- パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

バッテリ



充電できない



バッテリがフル充電されている

既にバッテリがフル充電されていたりフル充電に近い状態だと、充電されないことがあります。バッテリがフル充電されている場合はACアダプタを接続してもバッテリ充電ランプ（ ）が消灯しています。



バッテリパックが接触不良を起こしている

バッテリパックが接触不良の場合は、バッテリ充電ランプ（ ）が点滅します。一度バッテリパックを取り外してから取り付けなおしてください。



フル充電したのにバッテリ充電ランプが点灯する



異常ではありません

バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、ACアダプタが接続されている場合は自動的に充電が始まることがあります。故障ではありません。



バッテリ充電ランプが点滅する



バッテリが正しく取り付けられていない

電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからもう一度正しく取り付けなおしてください。
バッテリパックを取り付けなおしてもなおらない場合は、『もっと知りたいパソコン』PART1の「バッテリ」をご覧になり、バッテリリフレッシュを行ってください。バッテリリフレッシュを行ってもなおらない場合は、バッテリパックの寿命ですので、別売のバッテリパックと交換してください。

ディスプレイ

Q ディスプレイに何も表示されない

A ディスプレイの設定が適切でない

P17～P18の「Q　電源ランプが点灯しているのに画面が表示されない」のAを行ってください。

DirectXに対応したアプリケーションを実行した

DirectXに対応した一部のゲームなどのアプリケーションを実行すると、画面が表示されなくなることがあります。アプリケーションの添付マニュアルを参照し、表示解像度を320×200ドット、640×400ドット以外に変更すると、障害を回避できることがあります。


メモ

320×200ドット、640×400ドットの解像度でしか使えないアプリケーションは、このパソコンでは正常に動作しない場合があります。

Q 画面が真っ暗になった

A 電源管理の設定を確認してください

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」で「モニタの電源を切る」を設定している場合、NXパッドかキーボードを操作すると元の画面が表示されます。元に戻らない場合は、スタンバイ状態（サスペンド）になっていることが考えられます。スタンバイ状態（サスペンド）になっていると、電源ランプが点滅しています。スタンバイ状態（サスペンド）から復帰（レジューム）させてください。



解像度や表示色を変更できない

「互換性の警告」ウィンドウからWindowsを再起動しようとした

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「デスクトップの表示とテーマ」→「画面」で解像度や表示色の設定を変えた場合に、「互換性の警告」ウィンドウが表示されることがあります。「互換性の警告」ウィンドウで「新しい表示設定でコンピュータを再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。Windowsを正常に再起動できない場合は、一度強制的にパソコンの電源を切った後、もう一度電源を入れなおしてください。


参照

再起動する→PART1の「Windowsを再起動する」(p.7)

「互換性の警告」ウィンドウが表示されている場合は次のように対処してください。

1 「再起動せずに新しい色の設定を適用する」を選んで「OK」ボタンをクリックする

2 Windowsを再起動する(→p.7)

NXパッド／マウス



何も反応しない、または反応が鈍い

指先やNXパッドが汚れている

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れを拭き取ってから操作してください。

NXパッドの2カ所以上に同時に触れている

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。1カ所だけに触れるようにしてください。

NXパッドを使用しない設定になっている

■ キー入力しながらパッドで操作しようとした場合

購入時の設定では、誤動作防止のため、キー入力時のパッド操作ができないようになっています。キー入力が終わってからNXパッドを操作するか、または次の手順で設定を変更してください。

1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「マウス」をクリックする
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「タッピング」タブの「タイピング」の「キー入力時タップ・ポインタ移動しない」の☑をクリックして ☐にする

■ BIOSセットアップメニューの設定が正しくない場合

● LaVie Tの場合

BIOSセットアップユーティリティで「拡張設定」の「NXパッド」を「使用する」に設定してください。

● LaVie Lの場合

BIOSセットアップユーティリティの「詳細」の「NXパッド&PS/2マウス」を「自動」に設定してください。

● 上記以外のモデルの場合

BIOSセットアップユーティリティの「詳細」の「NXパッド」を「使用する」に設定してください。



BIOSセットアップユーティリティの設定→『もっと知りたいパソコン』PART4の「BIOSセットアップユーティリティ」

パソコンの処理に時間がかかっている

ポインタが ⌛ になっているときは、プログラムの処理が行われているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。しばらく待ってもNXパッドの操作ができない場合は、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制終了してください。



強制終了をする→このPARTの「異常のあるアプリケーションを終了させるには」(p.15)

「マウスのプロパティ」で「ボタン設定」が変更されている

次の手順にしたがって設定を変更してください。

1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「マウス」をクリックする

「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「ボタン」タブの「ボタン設定」で使いやすいように変更する

3 「OK」ボタンをクリックする

ポインタの速度が遅くなっている

1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「マウス」をクリックする

「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「動作」タブの「速度と加速度」の設定を使いやすいように変更する

3 「OK」ボタンをクリックする



NXパッドやマウスの誤操作を防ぎたい

A

マウス使用時に、NXパッドからの入力を無効にする

マウス使用時には、NXパッドの誤操作を防ぐため、NXパッドからの入力を無効にすることができます。

■ LaVie Tの場合

1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐ【F2】を押し続ける

BIOSセットアップユーティリティの標準設定画面が表示されます。


チェック

BIOSセットアップメニューが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 【→】を押して「拡張設定」を選ぶ

3 【↓】を押して「NXパッド」を選ぶ

4 【Fn】+【↑】または【Fn】+【↓】を押して「使用しない」に設定する

5 【F10】を押す

確認メッセージが表示されます。

6 【Enter】を押す

自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。

■ LaVie Cの場合

1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を1秒おきに数回押す

BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。


チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を入れなおし、【F2】を押す間隔を変えてください。

2 【→】を押して「詳細」を選ぶ

3 【↓】を押して「NXパッド」を選ぶ

4 【F5】または【F6】を押して「使用しない」に設定する

5 【→】を押して「終了」を選ぶ

6 【↓】を押して「変更を保存して終了する」を選ぶ

7 【Enter】を押す
「設定の変更を保存して終了しますか?　はい　いいえ」と表示されます。

8 「はい」を選び【Enter】を押す
自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。

■ LaVie Lの場合

1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を1秒おきに数回押す
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。


チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 【→】を押して「詳細」を選ぶ

3 「NXパッド&PS/2マウス」を選ぶ

4 USBマウスの場合【F5】または【F6】を押して「使用しない」に設定する
マウス/テンキーボード用コネクタに接続するPS/2マウスの場合、【F5】または【F6】を押して「自動」に設定する。

5 【→】を押して「終了」を選ぶ

6 【↓】を押して「変更を保存して終了する」を選ぶ

7 【Enter】を押す
「設定の変更を保存して終了しますか?　はい　いいえ」と表示されます。

8 「はい」を選び【Enter】を押す
自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。

■ LaVie M/LaVie Jの場合

1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を1秒おきに数回押す

BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。


チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 以降はp.31～p.32■LaVie Cの場合の手順2～8を行ってください

キーボード



キーボードのキーを押しても、何も反応しない



パソコンの処理に時間がかかっている

マウスポインタが  になっているときは、プログラムの処理が行われているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。しばらく待ってもキーボードの操作ができない場合は、プログラムに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）と思われます。アプリケーションを強制終了してください。

参照

強制終了をする→このPARTの「異常のあるアプリケーションを終了させるには」（p.15）

周辺機器



周辺機器を取り付けたらパソコンが正常に動かなくなった



周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動しなくなっている

セーフモードでWindowsを起動してドライバを設定してください。

1 **セーフモードでWindowsを起動する（→p.8）**

2 **「デバイスマネージャ」を開く**


参照

デバイスマネージャの開きかた→「「デバイスマネージャ」の開きかた」（p.iv）

3 **追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックする**
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

4 **「全般」タブをクリックする**

5 **「デバイスの使用状況」の をクリックし、「このデバイスを使わない（無効）」を選ぶ**
新しく取り付けた周辺機器のドライバが無効になります。

6 **「OK」ボタンをクリックする**
新しく取り付けた周辺機器のドライバが無効になり、Windowsを再起動すると、通常のモードで起動します。

この操作を行ってもWindowsが起動しない場合は、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を取り外し、周辺機器のドライバを更新します。この場合、使いたい周辺機器の最新のドライバが必要です。


メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateでも周辺機器のドライバを更新できることがあります。Windows Updateを利用するには「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Windows Update」をクリックしてください。

Windowsが起動したら、次のようにしてドライバを更新してください。

1「デバイスマネージャ」を開く

参照

デバイスマネージャの開きかた→「「デバイスマネージャ」の開きかた」(p.iv)

2 追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックする

「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3「ドライバ」タブをクリックする

4「ドライバの更新」ボタンをクリックする

以降は画面の指示にしたがってください。

A 割り込みレベルの設定が正しくない

周辺機器の中には、使用する際、割り込みレベルやDMAチャネルの設定が必要なものがあります。周辺機器の使用に必要な割り込みレベルがすでに使用済みの場合、Windowsが起動しなくなったり、動作が不安定になったりすることがあります。割り込みレベルが重ならないよう、次の手順で設定を変更してください。

1 起動しているアプリケーションをすべて終了する

2「デバイスマネージャ」を開く

表示された割り込みを確認し、必要に応じて設定を変更してください。

参照

デバイスマネージャの開きかた→「「デバイスマネージャ」の開きかた」(p.iv)

3 ！や✕が表示されていて動作しない周辺機器のドライバをダブルクリックする

4「プロパティ」ウィンドウで「リソース」タブをクリックし、「自動設定」の☑をクリックして□にする

5 競合しているリソースを「リソースの種類」一覧の中から選び、ダブルクリックする

「競合の情報」欄に、競合しているデバイスと、競合しているリソースの種類が表示されます。

6 競合しないリソースの値を設定し、「OK」ボタンをクリックする
「競合するデバイス」欄に競合しているデバイスと競合しているリソースが表示されます。



チェック

他の周辺機器がそのリソースを使用している場合や、変更不可のメッセージが表示された場合は、その値への変更はできません。



メモ

選んだ周辺機器によっては「ポート番号」と「I/Oの範囲」など複数の変更が必要になることがあります。

7 リソースが競合していないことを確認し、「プロパティ」ウィンドウで「OK」ボタンをクリックする
「変更不可の構成を作成しています」ウィンドウが表示さます。

8 「はい」ボタンをクリックする
「システム設定の変更」ウィンドウが表示されます。

9 「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します



別売の周辺機器を取り付けたが正しく動作しない



電源を入れる順序が正しくない

Windowsが起動してから周辺機器の電源を入れても、パソコン側で周辺機器が正しく認識されません。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。



メモ

USBおよびIEEE1394対応の周辺機器は、Windowsが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。



周辺機器がパソコンに正しく接続されていない。または、取り付けた周辺機器の設定が正しくない

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やドライバなどのインストールが必要な場合があります。周辺機器のマニュアルをご覧になり、設定を確認してください。

A 周辺機器が正常に動作していない

デバイスマネージャの周辺機器のところに赤い「×」や黄色い「!」や緑の「?」がついている場合、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。赤い「×」や黄色い「!」や緑の「?」がつかないように設定しなおしてください。


参照

周辺機器の設定→『もっと知りたいパソコン』のPART3の「周辺機器を使う」または周辺機器のマニュアル

Q 周辺機器のドライバをインストールできない/ドライバを更新できない

A 制限ユーザーでログオンしている

このパソコンを複数の人で使うようにしている場合は、コンピュータの管理者に設定しているユーザアカウントで周辺機器のドライバのインストール、更新を行う必要があります。
いったんログオフし、コンピュータの管理者に設定しているユーザアカウントでログオンしてから周辺機器のドライバのインストール、更新を行ってください。

Q ドライブ名がおかしい

A 周辺機器を接続したまま、スタンバイ状態（サスペンド）や休止状態（ハイバネーション）にしている

お使いの周辺機器によっては、スタンバイ状態（サスペンド）や休止状態（ハイバネーション）にするとCD/DVDドライブのドライブ名が変更される場合があります。
このような場合はWindowsを再起動してください。

ローカルエリアネットワーク(LAN)



【F12】を押してもネットワークブートができない

再度【F12】を押しながら電源を入れる(LaVie Tの場合)

パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴ画面で【F12】を押し続けても、ネットワークブート処理にならないことがあります。この場合は、いったん電源を切り、【F12】を押しながら電源を入れてください。

BIOSセットアップユーティリティの「起動」メニューで「Networkブート」を「使用する」に選択するとネットワークからの起動が可能になります(LaVie T以外のモデルの場合)

■ LaVie Cの場合

パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴ画面で【F12】を1秒おきに数回押しても、ネットワークブート処理にならないことがあります。この場合はいったん電源を入れなおし、【F12】を押す間隔を変えてください。

■ LaVie T、LaVie C以外の場合

パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴ画面で【F12】を押しても、ネットワークブート処理にならないことがあります。
この場合は、いったん電源を切り、【F12】を押しながら電源を入れてください。

その他



フルスクリーンになったコマンド プロンプトを元に戻したい

【Alt】+【Enter】を押すと元の画面サイズに戻ります。



ハードディスクの空き容量が少なく表示される



ハードディスクの一部の領域に、再セットアップに必要なデータが格納されているためです。

購入時には、ハードディスクの一部の領域に再セットアップに必要なデータが格納されているため、その分ハードディスクの空き容量が少なくなります。再セットアップに必要なデータをCD-Rに書き出すことによりその領域を使用することができます。


参照

「再セットアップ用CD-ROM」の作成→PART3「再セットアップ」の「「再セットアップ用CD-ROM」の作成方法」(→p.52)

PART

3

再セットアップ

パソコンのシステムを購入時と同じ状態に戻したいときや、Cドライブの容量を変更したいときは、パソコンを再セットアップしてください。再セットアップは、手順をよく確認してから行ってください。

再セットアップする前に

再セットアップをすると、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことやCドライブの容量を変更することができます。再セットアップの種類によっては購入後にハードディスクに保存したファイルはすべて消えてしまいます。時間もかかる作業なので、再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。


メモ

- 再セットアップ
  『LaVie Recovery System』を使ってパソコンのシステムを購入時と同じ状態に戻す作業のことです。
- LaVie Recovery System
  購入時、ハードディスクに格納されている再セットアップデータのことです。誤って再セットアップデータを削除しないようにその領域は見えなくなっています。再セットアップデータの格納されている領域は約3.5GBです。


チェック

『LaVie Recovery System』の格納されている領域(「NEC-RESTORE」ドライブ)に、ファイルシステムの変更やダイナミックディスクの設定を行うと再セットアップができなくなります。この領域は購入時の状態から変更したり削除したりしないでください。

こんなときは再セットアップ

次のような場合は、パソコンの再セットアップが必要です。
その他に「トラブル解決のSTEP」(→p.ii)でトラブルを解決することができなかった場合は、パソコンの再セットアップが必要です。

パソコンを購入時の状態に戻したいとき

● Windowsを購入時の状態に戻したい → 標準再セットアップ
・購入時と同じ状態にする

ハードディスクの構成を変えたいとき

●ハードディスクの容量をすべてCドライブに使いたい	→	カスタム再セットアップ ・ハードディスクの全領域を1つにして再セットアップする
●Cドライブの容量を変えたい	→	カスタム再セットアップ ・Cドライブ領域を自由に作成して再セットアップする
●Cドライブ以外のデータを残したまま再セットアップしたい	→	カスタム再セットアップ ・Cドライブのみ再セットアップする

再セットアップの種類

再セットアップには、「標準再セットアップ」「カスタム再セットアップ」の2種類があります。

標準再セットアップ

標準再セットアップは、ハードディスクにある『LaVie Recovery System』から再セットアップする方法です。パソコン初心者の方や、ハードディスクの領域を変更する必要のない方は、この方法で再セットアップすることをおすすめします。

■ 購入時と同じ状態にする

Cドライブのみを再セットアップしてCドライブの内容をパソコンの購入時と同じ状態に戻します。Cドライブのデータは削除されるので、大切なデータはバックアップが必要です。

カスタム再セットアップ

カスタム再セットアップは、「再セットアップ用CD-ROM」を使って再セットアップする方法です。ハードディスクの領域を変更する場合は、この方法で再セットアップします。
カスタム再セットアップアップを行うには『LaVie Recovery System』をCD-R媒体に書き出してCDを作成する必要があります。
作成したCDのことを「再セットアップ用CD-ROM」と呼びます。


参照

「再セットアップ用CD-ROM」の作成については→「再セットアップ用CD-ROM」の作成方法(→p.52)

カスタム再セットアップには次の3種類あります。

■ ハードディスクの全領域を1つにして再セットアップする

ハードディスクの領域をすべてCドライブにします。内蔵のハードディスクのデータは削除されるので大切なデータはバックアップが必要です。


チェック

一度、この再セットアップを行うと「標準再セットアップ」を行うことはできなくなります。

■ Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップする

ハードディスク(Cドライブ)の領域を設定して再セットアップする方法です。この方法で再セットアップすると、Cドライブの容量を変更することができます。内蔵のハードディスクのデータは削除されるので大切なデータはバックアップが必要です。
Cドライブ以外は作成されません。空き領域に他のドライブを作成したい場合は、「ディスクの管理」をお使いください。


チェック

一度、この再セットアップを行うと「標準再セットアップ」を行うことはできなくなります。


参照

ディスクの管理について→Windowsのヘルプ

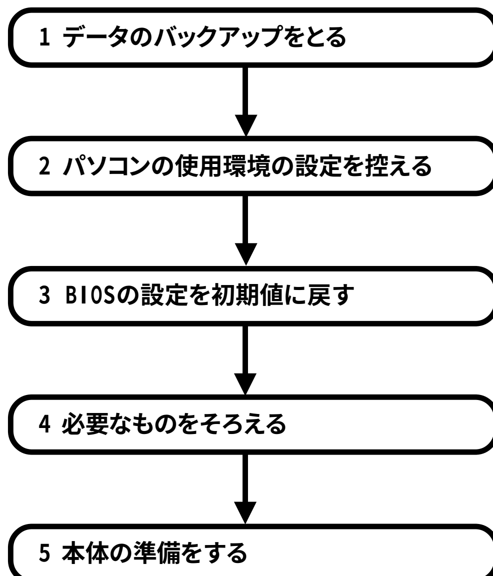
■ Cドライブのみ再セットアップする

Cドライブのみを再セットアップしてCドライブの内容をパソコンの購入時と同じ状態に戻します。この方法で再セットアップすると、Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。
Cドライブのデータは削除されるので大切なデータはバックアップが必要です。

再セットアップの準備をする

操作の流れ

再セットアップの前に、次の手順で準備をしてください。



データのバックアップをとる

再セットアップで元に戻せるデータは、Windows XP(OS)と購入時に入っていたアプリケーションだけです。
再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のようなものがあります。

	データの一例
再セットアップを行うと失われるデータ	・ワープロの文章 ・入力した伝票のデータ ・購入後にインストールしたアプリケーション※ ・送受信したメール ・メールのアドレス帳 ・インターネットの設定 ・BIOSセットアップユーティリティの設定(パスワードを除く)
再セットアップを行うと元に戻せるデータ	・Windows XP(OS) ・購入時にインストールされているアプリケーション

※インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後に再インストールすると使えるようになります。


チェック

- 再セットアップの種類 によっては内蔵ハードディスクに保存されたデータは消えてしまいます。大切なデータは必ず記憶媒体(メディア)にバックアップしておいてください。
- マルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップを行ってください。
- ユーザー名が再セットアップ後と異なる場合、バックアップしたデータが復元できない場合があります。再セットアップする前にユーザー名を控えてください。

このパソコンには、データのバックアップと復元に便利な「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使うと、このパソコンに添付されているアプリケーションで作成したデータや、インターネット設定のバックアップが簡単に行えます。また、購入してインストールしたアプリケーションで作成したデータのバックアップをとることもできます。


参照

バックアップ-NXについて→「ぱそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップすると、インターネットやBIOSセットアップユーティリティなどの設定は、すべて初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

インターネットの設定を控える

インターネットやメールを使用している場合、再セットアップをしてもインターネットのIDなどは有効ですが、以下の設定については再セットアップ後に、もう一度設定しなおす必要があります。再セットアップの前に以下の内容を控えておいてください。プロバイダの会員証がある場合は、アクセスポイントの電話番号以外の情報は会員証に記載されています。

- ユーザーID
- パスワード(正式パスワードまたは仮パスワード)
- 電子メールアドレス
- メールパスワード
- プライマリDNS
- セカンダリDNS
- インターネットメールサーバ
- ニュースサーバ
- アクセスポイントの電話番号


メモ

- 「バックアップ-NX」を使うと、インターネットに関する情報のバックアップをとることができます。詳しくは「ぱそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」をご覧ください。
- BIGLOBEをご利用の場合、「BIGLOBEサインアップナビ」で上記の内容を確認することができます。詳しくは「ぱそガイド」-「BIGLOBE入会案内」-「BIGLOBE入会手続きQ&A」-「ユーザIDやパスワードをもう一度確認したい」をご覧ください。

なお、Cドライブに受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。これらのデータをとっておく場合は、メールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

BIOSセットアップユーティリティの設定を控える

BIOSセットアップユーティリティを起動して、現在の設定を控えてください。


メモ

再セットアップしても、パスワードの設定は有効です。

必要なものをそろえる

再セットアップの作業に入る前に、このパソコンに添付されている次のCD、マニュアルを準備してください。

- 『もっと知りたいパソコン』
- 「Office XP Personal」CD-ROM(Office XPモデルのみ)
- 「再セットアップ用CD-ROM」(カスタム再セットアップのみ)※

※このCDは添付されていません。『LaVie Recovery System』をCD-R媒体に書き出して作成する必要があります。


参照

「再セットアップ用CD-ROM」の作成については→「再セットアップCD-ROM」の作成方法(→p.52)


メモ

パソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを再セットアップ後にも使用する場合は、そのアプリケーションのインストール用ディスクも準備してください。


チェック

「再セットアップ用CD-ROM」を一度作成した場合は、再度作成することはできません。作成済みのCDを使って再セットアップしてください。

本体の準備をする

ワイヤレススイッチをオフにする(LaVie M、LaVie Jのみ)

2.4GHzワイヤレスLANが内蔵されているモデルをお使いの方で、ワイヤレススイッチがオンになっている場合はオフにしてください。

BIOSの設定を初期値に戻す


メモ

- BIOSの設定を初期値に戻しても、パスワードの設定は解除されません。
- PCカードをセットしている場合は、取り外してから以下の操作を行ってください。

■ LaVie Tの場合

1 **パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押し続ける**
BIOSセットアップユーティリティの標準設定画面が表示されます。


チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 **【F5】を押す**
「 Load default settings 」と表示されます。

3 **【Enter】を押す**

4 **【F10】を押す**
「 Save current settings and exit 」と表示されます。

5 **【Enter】を押す**
これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

■ LaVie T以外のモデルの場合

1 **パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を1秒おきに数回押す**
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。


チェック

- LaVie CでBIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を入れなおし、【F2】を押す間隔を変えてください。
- LaVie C以外のモデルでBIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 **【F9】を押す**
「デフォルト値をロードしますか?」と表示されます。

3 **「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す**

4 **【F10】を押す**
「設定の変更を保存して終了しますか?」と表示されます。

5 **「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す**
これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

パソコンの電源を切る

スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)になっている場合は、復帰(レジューム)してから電源を切ってください。

周辺機器をすべて取り外す

すべての周辺機器を取り外し、購入時と同じ状態にしてください。

CD/DVDドライブを取り付ける(カスタム再セットアップのLaVie Jのみ)

パソコンにCD/DVDドライブを取り付け、CD/DVDドライブを使えるようにしてください。


参照

CD/DVDドライブの取り付けかた→『もっと知りたいパソコン』PART1の「CD/DVDドライブ」

ACアダプタを接続する

バッテリ駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

再セットアップ時の注意


メモ

再セットアップの途中で警告音が鳴る場合がありますが、故障ではありません。

マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。また、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチの操作をすると、正しく再セットアップできない場合があります。

音量の調節をしない(LaVie Tのみ)

再セットアップ中は音量の調節をしないでください。

再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。
再セットアップの作業を中断した場合は、再セットアップの作業を最初から行う必要があります。
また、再セットアップ中はオートパワーオフは無効となります。

再セットアップ後にアプリケーションをインストールしなおす

パソコンの購入後にCドライブにインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には消去されます。
また、Cドライブ以外のハードディスクにインストールしたアプリケーションが再セットアップ後に残っていてもうまく動作しなくなる場合があります。
これらのアプリケーションは、再セットアップ後にインストールしなおしてください。

「再セットアップの準備」は終了しました。続けて「再セットアップ」に進んでください。

「購入時と同じ状態にする(標準再セットアップ)」(→p.55)
「カスタム再セットアップ」(→p.67)

「再セットアップ用CD－ROM」の作成方法

「再セットアップ用CD－ROM」とは、『LaVie Recovery System』をCD-R媒体に書き出したものです。カスタム再セットアップを行う場合はこのCDが必要となります。CDを一度作成した場合は、再度作成することはできません。作成したCDは大切に保管してください。


メモ

- CDの作成に必要なCD-R媒体は5～7枚です。あらかじめ準備しておいてください。（CD-R媒体の枚数は、お使いのモデルよって異なります）
- CDの作成には、約1～4時間かかります。
（お使いのモデルや書き込み速度によって異なります）

■ CDの作成時の注意

◎CDの作成は、「RecordNow DX」というアプリケーションがインストールされている必要があります。
「RecordNow DX」は、購入時にパソコンにインストールされていますが、削除している場合は、再度インストールしてください。


参照

RecordNow DXを追加する→「ぱそガイド」-「アプリケーションの追加と削除」

◎Dドライブを変更または削除した場合は、CDを作成することはできません。変更または削除した場合はDドライブを作成してください。

◎CD-R媒体は700MBまたは650MBのものを用意ください。CD-R媒体以外ではCDを作成することはできません。

◎書き込みエラーを防ぐため、CDの作成前に以下の操作を行ってください。

- スクリーンセーバーが起動しないように設定する
- 自動的にスタンバイ状態／休止状態にならないように設定する
- 起動中のアプリケーションをすべて終了する
- 常駐プログラムをすべて終了する
- ACアダプタを接続する


参照

スタンバイ状態／休止状態について→『もっと知りたいパソコン』PART1の「省電力機能」

◎CDの作成中に長時間放置しないでください。長時間放置すると書き込みエラーの原因になります。

◎パソコンに振動や衝撃を与えないでください。振動や衝撃は書き込みエラーの原因になります。

■ CDの作成(書き出し)をする


チェック

この操作には、CD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブが必要です。LaVie Jをお使いの場合は、『もっと知りたいパソコン』のPART1の「CD/DVDドライブ」をご覧のうえ、CD-R/RWドライブが使用できるように準備してください。

1 用意したCD-R媒体をCD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブにセットする

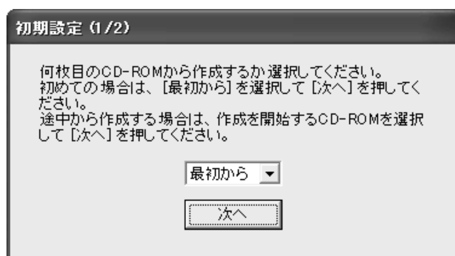
「Windowsが実行する動作を選んでください。」と表示された場合は、「何もしない」をクリックし、「常に選択した動作を行う。」の□をクリックして☑にして、「OK」ボタンをクリックします。

2 「スタート」ボタン-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップ用CD-ROM作成」をクリックする

「再セットアップ用CD-ROM作成」ウィンドウが表示されます。

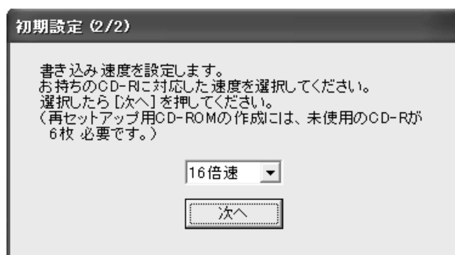
3 「スタート」ボタンをクリックする

次のウィンドウが表示されます。



4 「最初から」と表示されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックする

次のウィンドウが表示されます。





CDの作成に失敗した場合は、ここで番号を選択すると失敗した枚数から作成することができます。

5 をクリックして書き込み速度を選択する

内蔵のCD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブをお使いの場合は、8倍速以下を選択してください。
USB CD-R/RWドライブをお使いの場合は、4倍速以下を選択してください。



・用意したCD-R媒体に対応した速度を選択してください。
・書き込みに失敗した場合は、速度を落としてから作成してください。

6 「次へ」ボタンをクリックする

以降は画面に表示される内容にしたがって操作してください。
「ファイルの照合を行います CDはまだ取り出さないでください」と表示された場合はディスクトレイを閉じてください。



・「ファイルの照合を行います CDはまだ取り出さないでください」と表示された状態でCD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブを放置すると書き込みエラーになることがあります。メッセージが表示されたらディスクトレイを閉じてください。
・作成したCDは、何枚目かわかるようにする必要があります。CDに「再セットアップ用CD-ROM(*枚目)」と記入してください。
(*には、CD番号が入ります。)

「再セットアップ用CD-ROM」の作成が終了すると「完了」のウィンドウが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

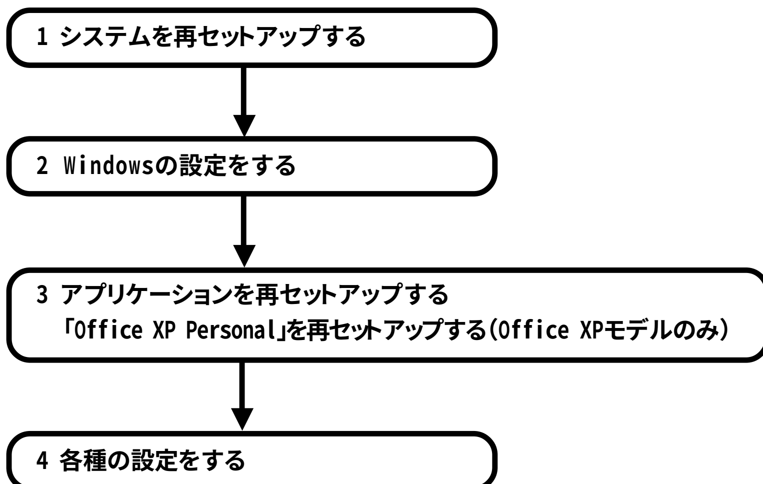
これでCDの作成(書き出し)は終了しました。



作成したCDは、紛失したり破損したりすることのないように気をつけて保管してください。

購入時と同じ状態にする(標準再セットアップ)

操作の流れ



＊このパソコンでは、Symantec Ghostを使用しています。Symantec Ghostにつきましては、C:¥GHOST.TXTをご覧ください。

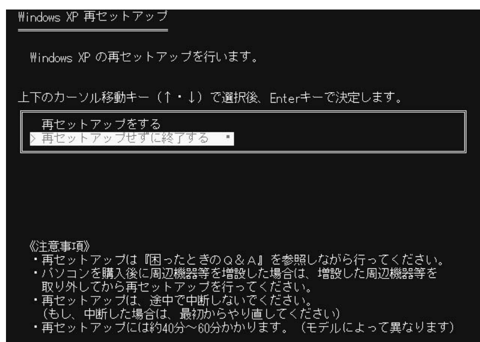
1 システムを再セットアップする

■ LaVie Cの場合

1 「本体の準備をする」(→p.48)をご覧になって再セットアップの準備をする

2 パソコンの電源を入れる

3 LaVie Tの場合は、「NEC」のロゴが表示されたら【F11】を押し続ける
LaVie T以外のモデルの場合は、「NEC」のロゴが表示されたら【F11】を1秒おきに数回押す
しばらくすると、次の画面が表示されます。

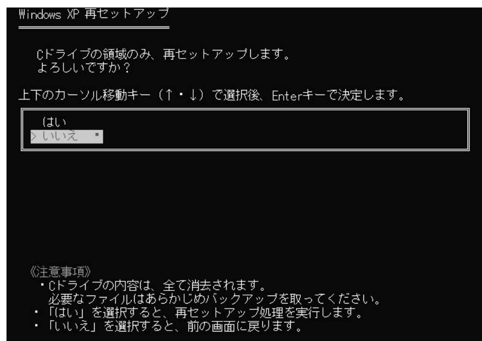



メモ

- 【F11】を押すタイミングが遅いと、この画面は表示されません。LaVie Cで画面が表示されなかった場合は、いったん電源を入れなおし、【F11】を押す間隔を変えてください。LaVie C以外のモデルで画面が表示されなかった場合は、いったん電源を切り、【F11】を押しながら電源を入れなおしてください。
- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。実際の画面で確認してください。

4 【↑】を押して「再セットアップをする」を選択し、【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↑】を押して「はい」を選択し、【Enter】を押す

再セットアップがはじまります。
終了するとWindowsの再起動をうながすメッセージが表示されます。

6 【Enter】を押す

何度かWindowsが再起動します。
しばらくすると、「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されます。


チェック

- パソコンの処理が行われる間は、画面に⌛が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ（⊖）が点灯します。
  この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- 「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

3 再セットアップ

2 Windowsの設定をする

しばらくして、次の画面が表示されたら以下の手順を行ってWindowsの設定をしてください。


チェック

Windowsの設定をする際に、キー操作の必要な画面では長時間放置しないでください。



1 **「次へ」ボタンをクリックする**

「使用許諾契約」画面が表示されます。

2 **「使用許諾契約」の内容を確認する**

（スクロールボタン）をクリックすると続きを読むことができます。

3 **「同意します」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする**

「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。


チェック

- 「同意しません」をクリックすると、Windowsを使うことはできません。
- コンピュータ名はセットアップ後に変更できます。ここでコンピュータ名を入力する場合は、半角英数字を使ってください。


参照

再セットアップ後のコンピュータ名の入力の仕方について→Windowsのヘルプ

4 「次へ」ボタンをクリックする
このあと、お使いのモデルによって手順が異なります。

・Windows XP Home Editionモデルの場合
手順9に進んでください。

・Windows XP Professionalモデルの場合
手順5に進んでください。
「管理者パスワードの設定をしてください」画面が表示されます。

5 「管理者パスワード」欄に管理者パスワードを入力する
入力したパスワードは「＊」で表示されます。


チェック

・パスワードは、忘れないようにしてください。また、パスワードには大文字／小文字の区別があります。
・ここで入力したパスワードは、セットアップが完了した後で変更することができます。


参照

再セットアップ後のパスワードの変更の仕方について→Windowsのヘルプ

6 「パスワードの確認入力」欄に手順5で入力したパスワードと同じパスワードを入力する

7 「次へ」ボタンをクリックする

8 「このコンピュータをドメインに参加させますか?」画面が表示された場合は、「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」が◉になっていることを確認して「次へ」をクリックする

9 「インターネットに接続する方法を指定してください。」画面または「インターネット接続が選択されませんでした」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリックする

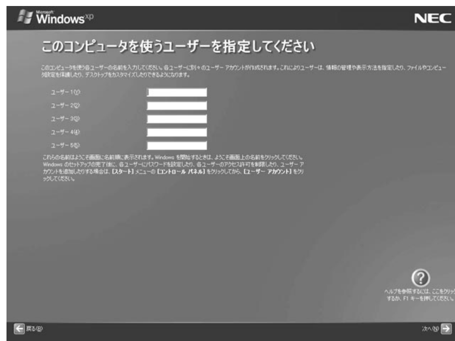

チェック

インターネットの接続はセットアップ後にできるのでここでは省略します。

10 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の○をクリックして◉にし、「次へ」ボタンをクリックする

11 **「今すぐインターネット　アクセスのセットアップを行いますか?」画面が表示された場合は、「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の◯をクリックして◉にし、「次へ」ボタンをクリックする**

次の画面が表示されます。



12 **ユーザー名を「ユーザー1」に半角英数字で入力する**

ユーザー2〜5はセットアップ後に設定できるので、ここでは入力しないでください。


参照

再セットアップ後のユーザー名の設定の仕方について→Windowsのヘルプ


チェック

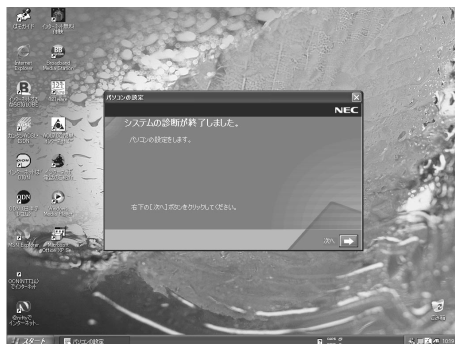
「データのバックアップをとる」でユーザー名を控えた場合は控えたユーザー名を入力してください。

13 **「次へ」ボタンをクリックする**

「設定が完了しました」画面が表示されます。

14 「完了」ボタンをクリックする

Windowsが再起動します。
しばらくすると「パソコンの診断」ウィンドウが数秒間表示された後、次の画面が表示されます。



※モデルによって多少画面が異なります。

 チェック

パソコンの処理が行われる間は、画面にが表示されたり、ハードディスクアクセスランプ（）が点灯します。
この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。

15 「次へ」ボタンをクリックする

「パソコンの設定をしてください。」と表示されます。

16 「標準(推奨)」がになっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

パソコンの設定や再起動が行われます。パソコンの設定が完了すると、「設定が完了しました。」と表示されます。

 チェック

ここで「最小」を選択した場合は、一部のアプリケーションがインストールされません。インストールされないアプリケーションは、セットアップ後にインストールすることができます。

 参照

「最小」を選択した場合インストールされていないアプリケーションについて→「はじめにお読みください」-「パソコンを使う準備をする」

17 「完了」ボタンをクリックする

デスクトップにアイコンが表示されます。
表示されるまで何も操作せずにしばらくお待ちください。

なお、お客様登録が不要な場合に、「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除するには、次の「「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する」の手順を行ってください。

「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する


チェック

以下の操作を行ったあとに再度アイコンを表示するには、再セットアップを行う必要があります。

1 デスクトップ画面の「NECオンラインお客様登録」アイコンの「登録」をクリックする

2 「NECオンラインお客様登録」ウィンドウの下の方にある「本製品のお客様登録を他の方法(ハガキ、121ware.com等)でお済みの方(本ソフトウェアとデスクトップ上のアイコンは削除されます)」の◯をクリックして◉にし、「次へ」ボタンをクリックする

3 削除を確認するメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリックする

これ以降は、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- Office XPモデル→次項目の「3 アプリケーションを再セットアップする」を行ってから「4 各種の設定をする」(→p.66)へ
- 上記以外のモデル→「4 各種の設定をする」(→p.66)へ

3 アプリケーションを再セットアップする

「Office XP Personal」を再セットアップする(Office XPモデルのみ)

ここでの作業は、Office XPモデルにのみ必要な作業です。


チェック

この操作には、CD/DVDドライブが必要です。LaVie Jをお使いの場合は、『もっと知りたいパソコン』のPART1の「CD/DVDドライブ」をご覧のうえ、CD/DVDドライブが使用できるように準備しておいてください。


メモ

- 「Office XP Personal」を再セットアップした場合、「スタート」メニューに登録される場所は購入時とは異なります。
- 「Office XP Personal」を再セットアップしたあと、「Office XP Personal」のアプリケーション(WordやExcelなど)を最初に起動したときに、「Microsoft Office XP Personal ライセンス認証ウィザード」ウィンドウが表示されます。この場合は、「Office XP Personal」に添付のOffice XPのセットアップガイドをご覧になり、ライセンス認証を行ってください。

1 「Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動して、しばらくすると次のウィンドウが表示されます(画面に表示されない場合は、「スタート」ボタン→「マイ コンピュータ」をクリックし、「CD-ROM」アイコンをダブルクリックしてください)。



2 「ユーザー情報(ユーザー名、頭文字、所属、プロダクト キー)」を入力する

ユーザー名やその他の項目は省略することができます。

なお、プロダクト キー(「Office XP Personal」のCD-ROMケースの裏側に貼られた黄色のシールに記載されています)をここで入力すると、Office XP アプリケーションを最初に起動したときのプロダクト キーの入力作業が必要なくなります。

3 「次へ」ボタンをクリックする

「使用許諾契約書」が表示されます。

4 ウィンドウの内容を良く読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」の□をクリックして☑にし、「次へ」ボタンをクリックする

「インストールの種類を指定してください」と表示されます。

5「カスタム」の◯をクリックして◉にし、「次へ」ボタンをクリックする
インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックし、インストール先を選び、「OK」ボタンをクリックしてください。
「インストールするアプリケーションを指定してください」と表示されます。

6「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」の◯をクリックして◉にし、「次へ」ボタンをクリックする
次のウィンドウが表示されます。



7 ［アイコン］(Microsoft Office)をクリックし、表示されるメニューから「マイ コンピュータからすべて実行」をクリックする
灰色で表示されたアイコンがないことを確認してください。

8「Microsoft Excel for Windows」-「読み上げ」の［アイコン］をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
［+］をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、［アイコン］（読み上げ）が［×］に変わります。

9「Office 共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の［アイコン］をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
［+］をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、［アイコン］（音声）が［×］に変わります。

10「Office 共有機能」-「入力システムの拡張」-「IME」-「IME パッド アプレット」-「音声アプレット」の［アイコン］をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
［+］をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、［アイコン］（音声アプレット）が［×］に変わります。

11 **「次へ」ボタンをクリックする**
「インストールを開始します」と表示されます。

12 **「完了」ボタンをクリックする**
ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

13 **再起動のメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする**
Windowsが再起動します。

14 **「Microsoft office XP Personal セットアップが正常に完了しました。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックする**

15 **Windowsを再起動する**
手順13で再起動した場合は必要ありません。

続けて、「Microsoft(R) Office XP Service Pack 1」をインストールします。
CD-ROMはCD/DVDドライブから取り出さないでください。

16 **デスクトップにある「Microsoft Office XP Service Pack1」アイコンをダブルクリックする**
「このアップデート プログラムをインストールしますか?」と表示されます。

17 **「はい」ボタンをクリックする**
「追加使用許諾契約」が表示されます。

18 **契約に同意の上、「はい」ボタンをクリックする**
インストールが始まります。
インストールが終了すると、「アップデートは正常に適用されました。」と表示されます。

19 **「OK」ボタンをクリックする**

20 **CD/DVDドライブから「Office XP Personal」CD-ROMを取り出す**


メモ

Microsoft(R) Office XP Service Pack 1をインストールした後は、デスクトップ上から「Microsoft Office XP Service Pack1」アイコンを削除することをおすすめします。削除するには、アイコンを右クリックし表示されたメニューの「削除」をクリックしてください。

機器を取り付けて設定する

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元どおりに取り付け、機器の設定を行ってください。


参照

周辺機器を設定する→『もっと知りたいパソコン』の「PART3　周辺機器を使う」

パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容は、すべて購入時の状態に戻っています。インターネットやメール、BIOSなどのパソコンの設定を、お使いの環境に合わせて設定しなおしてください。


メモ

- 再セットアップ前にユーザパスワードやスーパバイザパスワードが設定されていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しなおす必要はありません。
- プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやりなおす必要はありません。

アプリケーションをインストールしなおす

パソコンの購入後にCドライブにインストールしたアプリケーションは、削除されています。また「Windowsの設定をする」の「パソコンの設定」で「最小」を選択した場合は、一部のアプリケーションがインストールされていません。
アプリケーションのマニュアルや「ぱそガイド」-「アプリケーションの追加と削除」をご覧になり、再度インストールを行ってください。


チェック

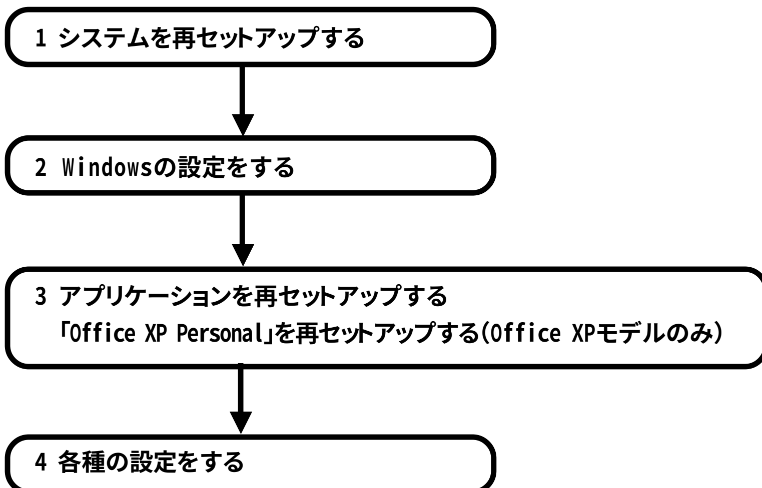
再セットアップ後にCドライブ以外のハードディスクに残っているアプリケーションが正常に動作しなくなった場合は、再度アプリケーションをインストールしなおしてください。

再セットアップを何度やりなおしても、再セットアップできない場合は…

「トラブルチェックシート」(→p.79)にトラブルの内容などの必要事項を記入し、『121ware　ガイドブック』に記載のサポート窓口にお問い合せください。

カスタム再セットアップ

操作の流れ



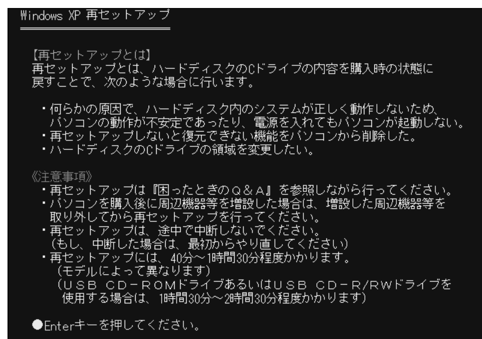
1 システムを再セットアップする

1 **「本体の準備をする」(→p.48)をご覧になり再セットアップの準備をする**

2 **パソコンの電源を入れる**

3 **「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」をCD/DVDドライブにセットする**

しばらくすると、次の画面が表示されます。



チェック

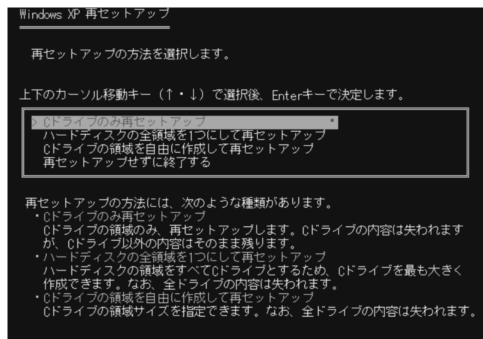
CD/DVDドライブを選択する画面が表示された場合は、お使いのCD/DVDドライブを選択してください。

メモ

- **「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」のセットが遅いと、この画面が表示されません。画面が表示されない場合は、電源を切って手順2からやりなおしてください。**
- **再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。実際の画面で確認してください。**

4 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



5 【↓】を押して再セットアップの種類を選択し、【Enter】を押す

このあと、選択した再セットアップの種類で手順が異なります。

「Cドライブのみ再セットアップ」または「ハードディスクの全領域を1つにして再セットアップ」を選択した場合はそのまま下の手順へ

「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」を選択した場合（→p.70）

「Cドライブのみ再セットアップ」または「ハードディスクの全領域を1つにして再セットアップ」を選択した場合

再セットアップの確認メッセージが表示されます。

6 【↑】を押して「はい」を選択し、【Enter】を押す

再セットアップが始まります。


チェック

途中で「再セットアップ用CD-ROM」を入れ替えるメッセージが表示された場合は、画面の指示にしたがって入れ替えてください。

7 「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら、次の番号の「再セットアップ用CD-ROM」をCD/DVDドライブにセットする

8 「OK」が選択されていることを確認し【Enter】を押す

引き続き、再セットアップが始まります。



チェック

CDをセットし、【Enter】を押した直後に「Error」と表示された場合は、間違ったCDをセットしている場合があります。【Enter】を押して正しいCDを入れなおし、もう一度手順8から行ってください。

9 **再度「!Insert next media and press enter to continue...」と表示された場合は、手順7～8を繰り返し行う**

再セットアップが完了すると、パソコンが再起動します。



チェック

最後の「再セットアップ用CD-ROM」は、CD/DVDドライブから取り出さないでください。取り出すと再セットアップは正常に行われません。「再セットアップ用CD-ROM」はこの後の「Windowsの設定をする」が完了した後に取り出してください。

しばらくすると、「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されます。



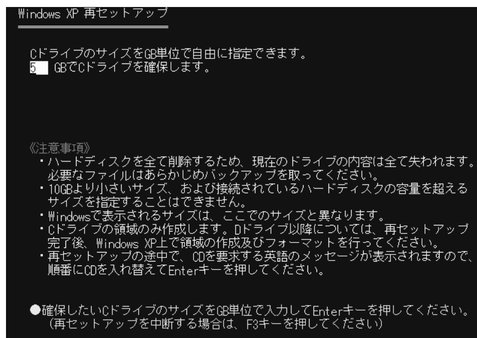
チェック

- パソコンの処理が行われる間は、画面に⌛が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ（⌸）が点灯します。
  この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

このあと、「2 Windowsの設定をする」へ進んでください。（→p.72）

「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」を選択した場合

次の画面が表示されます。



6 お使いのハードディスクの容量以下の値(ただし10GB以上)を入力し【Enter】を押す

再セットアップの確認メッセージが表示されます。

7 【F8】を押す

再セットアップが始まります。


チェック

途中で「再セットアップ用CD-ROM」を入れ替えるメッセージが表示された場合は画面の指示にしたがってください。

8 「!Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら、次の番号の「再セットアップ用CD-ROM」をCD/DVDドライブにセットする

9 「OK」が選択されていることを確認し【Enter】を押す

引き続き、再セットアップが始まります。


チェック

CDをセットし、【Enter】を押した直後に「Error」と表示された場合は、間違ったCDをセットしている場合があります。【Enter】を押して正しいCDを入れなおし、もう一度手順9から行ってください。

10 再度「!Insert next media and press enter to continue...」と表示された場合は、手順8〜9を繰り返してください。

再セットアップが完了すると、パソコンが再起動します。


チェック

最後の「再セットアップ用CD-ROM」は、CD/DVDドライブから取り出さないでください。取り出すと再セットアップは正常に行われません。「再セットアップ用CD-ROM」は、この後の「Windowsの設定をする」が完了した後に取り出してください。

しばらくすると、「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されます。


チェック

- パソコンの処理が行われる間は、画面に⌛が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ( )が点灯します。
  この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

2 Windowsの設定をする

「2 Windowsの設定をする」(→p.58)の作業を行ってください。「Windowsの設定」が完了した後に、「再セットアップ用CD-ROM」をCD/DVDドライブから取り出してください。


チェック

「Windowsの設定をする」の作業が終了するまで、「再セットアップ用CD-ROM」を取り出さないでください。「再セットアップ用CD-ROM」を取り出すと正常に再セットアップが完了しません。

3 アプリケーションを再セットアップする

「Office XP Personal」を再セットアップする(Office XPモデルのみ)

p.62の手順にしたがって「Office XP Personal」を再セットアップしてください。

4 各種の設定をする

P66の手順にしたがって設定をしてください。

再セットアップを何度やりなおしても、再セットアップできない場合は…

「トラブルチェックシート」(→p.79)にトラブルの内容などの必要事項を記入し、『121ware ガイドブック』に記載のサポート窓口にお問い合わせください。

PART

4

付録

アフターケアなどの保守サービスについて説明しています。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などで承っています。
詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。


チェック

ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などに本機の修理を依頼される際は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品／消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれており、長時間使用を継続した場合、早期の部品交換が必要となります。

消耗品と消耗部品は次の通りです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品（代表例）
消耗品	使用頻度や使用量により消耗します。本体の保証期間内に関わらず、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。	フロッピーディスク 媒体 CD-ROM 媒体 バッテリ 乾電池等
消耗部品	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗し修理ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代が有料の場合があります。詳しくはNECフィールディングの各支店・営業所などにご相談ください。	液晶ディスプレイ、ファン、ハードディスク、キーボード、マウス、CD-ROMドライブ、CD-R/RWドライブ、DVD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブ、NXパッド

・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
・記載部品は代表例です。機種により構成が異なります。詳しくは添付されているマニュアルの仕様一覧を参照ください。
・消耗部品の消耗時期は、1日8時間のご使用で約5年が目安です。
（ご使用環境により差があります。また、故障しないことを保証するものではありません。）

譲渡／廃棄について

このパソコンを譲渡するには

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受けられた場合は、所定の手続きにしたがって、「お客様登録」を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡（売却）するときは、以下の条件を満たす必要があります。
①本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
②各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
③譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること（このパソコンに添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください）


チェック

- パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお勧めします。
- ご登録されている製品を第三者に譲渡（売却）される場合は、121ware登録センター（TEL： 0120-469-121）までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いいたします。

譲渡を受けるお客様へ

「お客様登録」に必要な下記の事項を記入し、お手数ですが官製ハガキまたは封書でお送りください。
あるいは、121ware.comのマイアカウント（http://121ware.com/my/）にアクセスし、「新規登録」で121コミュニケーションIDを取得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録することもできます。


チェック

- 「お客様登録申込書」が未使用で残っていても、「お客様登録申込書」は使わないでください。
- デスクトップ画面の「NECオンラインお客様登録」での「お客様登録」は行わないでください。

記載内容

①本体型名および保証書番号（本機背面または本機底部に記載の型名および製造番号）および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」（いずれのソフトも同一）※
※「Serial No.」がない場合は不要です。

②以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号

③あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒183-8501　東京都府中市日新町1-10（NEC府中事業場）
NEC 121ware登録センター係行

このパソコンを廃棄するには


チェック

一度ハードディスクに記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、ハードディスクをフォーマットしたりしても復元できる場合があります。
データを消去したい場合には、市販のソフトなどを使うことをおすすめします。

（1）本機の所有者が個人の場合（一般廃棄物として廃棄）廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください。（2002年5月現在）

（2）本機の所有者が事業者の場合（産業廃棄物として廃棄）当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって資源の有効利用につとめていますので、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

URL:http://www.nec.co.jp/eco/ja/recycle/renrakusaki.html

索引

トラブルチェックシート

お問い合わせの前に

お問い合わせの際には、お使いになっているパソコンの構成やトラブルの具体的な状況をお知らせいただく必要があります。
このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート１　あなたのパソコンの構成

■ハードウェア （パソコンの情報を調べるには、「ぱそガイド」-「パソコンの情報」をクリックしてください。）

本体	
型名	
製造番号（パソコンの底部に記載されています）	
メモリの容量	MB（メガバイト）
メモリの容量を調べるには→「スタート」ボタン→マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウに「○○ MB RAM」と表示されます。「○○ MB RAM」という表示の「○○」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量	GB（ギガバイト）
ハードディスクの空き領域	GB（ギガバイト） MB（メガバイト）
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには→「スタート」ボタン→マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてください。使用領域や空き領域が表示されます。	

周辺機器	品名・型名（メーカー名）
増設メモリ	
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
PC カード	
その他の周辺機器	

■ソフトウェア

OS のバージョンと発売メーカー
□ Windows XP Home Edition　□ Windows XP Professional
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーション

トラブルチェックシート２　具体的なトラブルの内容

●どんなトラブルが起きましたか？　トラブルの内容を書いてください。
（例：ワードパッドで入力したり印刷したりすると、突然止まってしまう。）

●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。
（例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」と頻繁に表示される。）

●そのトラブルはどんなときに起きましたか？ 「アプリケーション名」、「操作の状況」等を詳しく記入してください。
□パソコンを起動するたびに起きる □そのアプリケーションを起動するたびに起きる □特定の操作を行うと起きる □はじめて起きた

●その他に気づいたことがあれば書いてください。 トラブルに気付いた時期、その時に何か変わったことがなかったかなどについても記入してください。
（例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを操作し、何回か電源を切った。）

トラブルチェックシート３　修理の際に必要な情報

次の内容は、修理受付の際に確認させていただいている内容です。修理時のトラブルを無くすために、次の内容について、必ず記入してください。

●本体とともに修理に出す周辺機器の構成が「トラブルチェックシート 1」の構成と異なる場合は、記入してください。

周辺機器	品名・型名（メーカー名）
増設メモリ	
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
PC カード	
その他の周辺機器	

●修理時にソフトウェアの初期化（ハードディスクの交換を含む）をさせていただく場合があります。
ソフトウェアの初期化に同意していただけますか?
初期化に同意していただけない場合は、修理できないことがあります。
また、初期化に同意する／同意しないに関わらず、修理依頼されるときには、事前にお客様が作成された データをバックアップしておいてください。
（バックアップをとる方法は、このマニュアルのp.46またはWindowsのヘルプをご覧ください。）

□初期化に同意する

□初期化に同意しない

●システム設定（BIOS設定）を変更している場合は、変更内容について記載してください。
修理の際には、BIOS設定が工場出荷時の値に戻されます。 BIOSの設定を変更されている場合は、必ず変更内容を書き留めておいてください。

アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造各社のサポート窓口一覧です。下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。


チェック

- 年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
- お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
- お使いの機種によって、インストールまたは添付されているアプリケーションは異なります。

アプリケーション名	サポート窓口
Microsoft® Office XP Personal Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0 Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive Microsoft® Outlook® Plus!	「Office XP Personal」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL:http://www.microsoft.com/japan/support/
駅すぱあと	株式会社ヴァル研究所　ユーザーサポートセンター 〒166-8565　東京都杉並区高円寺北2-3-17　高円寺NKビル Tel:03-5373-3522　Fax:03-5373-3523 月～金曜日　午前10時～12時　午後1時～5時(ただし祝祭日を除く)　URL:http://www.ekiworld.net/
筆王、3Dフィッシュ　アクアリウム	NECインターチャネル株式会社　バンドルソフトユーザーサポートセンター Tel:03-5767-1386 月～金曜日　午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く)
コペルニック	エフアンドシーエーティー株式会社 東京都中央区日本橋茅場町2-7-3　イーストインタービル9F E-mail:support@copernic.co.jp
@niftyでインターネット	ニフティ株式会社 ・@nifty入会センター 入会案内 Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター テクニカルサポート／@niftyサービス内容案内 Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) (ナビダイヤル日本全国8.5円／3分:0570-000-881) ・@niftyインフォメーションセンター パスワード再発行／各種手続き／個人会員の解約 Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日　午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL:http://www.nifty.com/supinfo/

アプリケーション名	サポート窓口
WAKWAK	東京都江戸川区臨海町3-6-4 Tel:0120-309-092 月～金曜日　午前9時～午後7時（ただし祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.wakwak.com E-mail:info@wakwak.com
かるがるネット	サポートセンター 〒104-0032　東京都中央区八丁堀3-9-8 新京橋第一長岡ビル3F Tel：03-3537-1325 Fax：03-3537-1326 月～金曜日 午前10時～午後6時 URL:http://www.karugaru.net/ E-mail:info@karugaru.net
てきぱき家計簿マム3	テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145　岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370　大阪06-6633-1162　岡山086-245-4770 Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時（ただしテクニカルソフト株式会社の休業日を除く） URL:http://www.softnet.jp/
AOL	AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265　毎日 午前9時～午後9時 URL:http://www.jp.aol.com/
携快電話6in	・ソースネクストインフォメーションセンター ユーザー登録に関するお問い合わせ、その他ご購入相談など Tel:03-5350-4844 ・ソースネクストテクニカルサポートセンター 購入後の操作方法、トラブル問い合わせ、技術的な質問など Tel:03-5388-8250 月～金曜日 午前10時～午後6時（ただし祝祭日、年末年始を除く） ・FAQ情報（操作方法、トラブル問い合わせ、などご購入後の技術的な質問など） URL:http://www.sourcenext.com/support/qa/k/ 上記のFAQ照会画面の中に、メールによる質問を発信するメニューがあります。 ※FAXによる問い合わせ・質問は承っておりません。
イー・アクセス ADSL	イー・アクセス株式会社 お申込み、お問い合わせは URL:http://www.eaccess.net/　E-mail:info@eaccess.net
東京電話インターネットサインアップ	東京電話インターネット・インフォメーションセンター お問い合わせ、サポート　Tel:0081-1588(無料)　Tel:0120-719-033(無料) 毎日　午前9時～午後9時（年中無休） URL:http://www.dup.ttcn.ne.jp　E-mail:dup-info@ttcn.ne.jp

アプリケーション名	サポート窓口
DIONサインアップ	KDDIカスタマサービスセンター DIONインターネット接続サービスに関するお問い合わせ ・サービス内容に関するお問い合わせ Tel:0077-7192(無料)　E-mail:support@dion.ne.jp ・接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-20227(有料 全国一律10円／分) 携帯・PHSの場合　東京　Tel:03-5348-3975(有料)　札幌　Tel:011-232-7012(有料) E-mail:tech_support@dion.ne.jp ・ADSLコースのサービス内容、接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-7084(無料) E-mail:bbsupport@dion.ne.jp(サービス内容) E-mail:bbtech@dion.ne.jp(接続・設定など) 毎日 午前9時～午後9時
SANNETインターネットサービス	・SANNETインフォメーションセンター(サービスに関するお問い合わせ) 365日 年中無休　午前9:00～午後7:00 札幌 011-290-1025　仙台 022-713-8463 群馬 0276-40-3329　東京 03-5818-8583 名古屋 052-589-3799　大阪 06-6994-3526 広島 082-544-0806　高松 087-870-0479 福岡 092-263-7442 FAX 06-6994-4148 E-mail:info@sannet.ne.jp URL:http://www.sannet.ne.jp/
OCNサインアップ	OCNインフォメーションデスク TEL:0120-047815　月～金曜日　午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日　午前9時～午後5時 E-mail:info@ocn.ad.jp
ODNサインアップ	ODNサポートセンター ・ODNサービス案内　Tel:0088-86(無料) ・ODN接続サポート　Tel:0088-85(無料) 午前9時～午後6時(年中無休) URL:http://www.odn.ne.jp/　E-mail:odn-support@odn.ad.jp ・J-DSL担当デスク　Tel:0088-222-375(無料)　毎日 午前9時～午後6時 URL:http://www.odn.ne.jp/j-dsl/　E-mail:info-adsl@odn.ad.jp ・J-DSLサービスエリア検索　Tel:0088-222-357(無料)　24時間自動受付
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414(全国共通) 携帯・PHSの場合　札幌 011-711-3765　仙台 022-256-2221 東京 03-3446-7555　名古屋 052-819-1300 大阪 06-6577-4000　広島 082-286-1286 福岡　092-624-3910 毎日　午前10時～午後9時　Fax:03-3446-7557 E-mail:info@so-net.ne.jp URL:http://www.so-net.ne.jp/center
ドラネットおためしメニュー	小学館ドラネット事務局 Tel:0120-745-330 火～金曜日 午前10時～午後7時 土曜日 午前10時～午後6時(日・月・祝祭日は休み) Fax:03-3293-8777(24時間受付) URL: http://www.doranet.ne.jp/ http://www.shogakukan.co.jp/

アプリケーション名	サポート窓口
bitcast browser もじぞう	株式会社インフォシティ Fax:03-5469-5621　URL:http://www.infocity.co.jp/ E-mail:support@infocity.co.jp
オーディオマネージャー	東芝モバイルAVサポートセンター Tel:0570-05-7000　Fax:03-3258-0470 月～土曜日　午前10時～午後8時(ただし祝祭日、年末年始等を除く) URL:http://www2.toshiba.co.jp/mobileav/audio/
OpenMG　Jukebox	OpenMG Jukebox for NEC テクニカルインフォメーションセンター Tel:045-650-2775　月～金曜日　午前10時～午後5時(ただし祝祭日を除く)　電話でのサポートのみ
DVD MovieWriter VideoStudio	ユーリードシステムズ株式会社 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル Tel:03-5491-5662　月～金曜日　午前10時～12時　午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ulead.co.jp/　E-mail:support@ulead.co.jp
アイモーニング	「生活情報ポータル　アイモーニング」サポートセンター Tel:03-5775-5726　Fax:03-5775-5736 月～金曜日　午前10時～12時　午後1時～5時(ただし祝祭日および休業日を除く) URL:http://www.i-morning.ne.jp/ E-mail:support@i-morning.ne.jp
らくちんプリント	ユーザーサポート窓口 Tel:03-5467-1781(ユーザーサポート専用) 月～金曜日　午前10時～12時　午後1時～4時(ただし祝祭日および年末年始を除く) Fax:03-5467-1780(24時間受付) ※年末年始(12/30～1/3)のFAXでのお問い合わせは1/4以降のご連絡となります。 メールでのサポートは基本的に行っておりません。 お手数ですが、FAXをご利用ください。 FAXにてお預かりしたお問い合わせにつきましては、後日改めてご連絡差し上げます。 なお、ご連絡の時間指定は出来ませんので予めご了承ください。
Virtual CD 2	株式会社住友金属システムソリューションズ　ソフトウェアプロダクト部　SMI Softサポートセンター 東京都台東区池之端1丁目2番18号　池之端市松ビル Tel:03-5815-7258 月～金曜日　午前10時～12時　午後1時～4時30分(ただし祝祭日および休業日を除く) Fax:03-5815-7262(24時間受付) ・サポート URL:http://www.smisoft.com/supp/index.html ・製品情報 URL:http://www.smisoft.com/product/vd/index.html

アプリケーション名	サポート窓口
インターネットの写真屋さん	株式会社デジタルプラザ 〒812-0013　福岡県福岡市博多区博多駅東1-9-11 大成博多駅東ビル4F Tel:092-436-6900　Fax:092-436-6899 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.digitalplaza.co.jp/ E-mail:info@digitalplaza.co.jp
BIGLOBEインターネット無料体験 BIGLOBEインターネット接続ツール (インターネットするならBIGLOBE) ・BIGLOBEサインアップナビ ・BIGLOBEかんたん接続ナビ	NEC BIGLOBEカスタマーサポート ・サービス内容／事務手続き関係 BIGLOBEインフォメーションデスク Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル)03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 24時間、365日受付 ・操作方法／環境設定関係 BIGLOBEサポートデスク Tel:0570-00-0962(ナビダイヤル)※ ※全国一律 8.5円／3分(市内通話料金)でご利用いただけます。 03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 毎日 午前9時～午後10時 URL:http://www.biglobe.ne.jp/　URL:http://support.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html (「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
RecordNow DX	イージーシステムズジャパン株式会社 ESJカスタマーセンター Tel:03-5643-8724 月～金曜日 午前10時～午後5時30分(ただし祝祭日、年末年始及び特別休業日を除く) FAX:03-5643-8737
RealPlayer 8	URL:http://service.jp.real.com/ ※電話によるサポートは設けておりません。 ホームページによるサポートのみ
ゼンリン電子地図帳	株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター 〒101-0065 東京都千代田区西神田1-1-1 オフィス21ビル7F Tel:03-5259-5064 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし休業日、祝祭日、および年末年始を除く) FAX:03-5259-5073 URL:http://www.zenrin.co.jp/support/index.html E-mail:support@zenrin.co.jp
Broadband Media Station	ビジー・ビー サポート係 E-mail:bb-station@busybee.co.jp
LiquidView	ポートレイトディスプレイ株式会社 URL:http://jp.portrait.com/

アプリケーション名	サポート窓口
Norton AntiVirus	・技術的なお問い合わせ シマンテックテクニカルサポートセンター URL:http://shop.symantec.co.jp/oem/nec/2002/ Tel:03-3476-1118 月～金曜日　午前10時～12時、午後1時～5時（ただし祝祭日、年末年始を除く） FAX:03-3477-1118 上記サポートセンターをご利用いただくためには、シマンテックホームページにてカスタマーIDの取得が必要です。 ※電話によるサポートは製品のご使用を開始されてから90日間となります。それ以降は、有償サポートをご購入いただくことでサポートを受けていただくことが可能となります。 ・カスタマーID取得に関するお問い合わせ コンシューマ・カスタマーサービスセンター Tel:03-3476-1156 月～金曜日　午前10時～12時、午後1時～5時（ただし祝祭日、年末年始を除く） FAX:03-3476-1159
WAKWAKコール・ゴーゴー	東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル16F Tel:0120-895-065 月～金曜日　午前9時～午後5時（ただし祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.ntt-me.co.jp/call55 E-mail:call55@ntt-me.co.jp
オンラインラボ工房	コニカオンラインラボサポートセンター Tel：0120-201-990 E-mail:info@konica-lab.net
蔵衛門デジブック	トリワークスカスタマーサポートセンター Tel：03-5468-5258 Fax：03-5468-1250 月～金曜日　午前10時～午後5時（ただし夏期、年末年始、祝祭日を除く） E-mail:support-n@triworks.com
通信ゲームセンターTAISEN	サポートデスク Tel：03-3288-6977 月～金曜日　午前11時～午後7時30分（ただし土、日、祝祭日を除く） E-mail:taisen@pc.mycom.co.jp
もーしょんパラダイス	パイオニア株式会社　もーしょんパラダイス・カスタマーサポート窓口 ・うまく再生できない等、プレーヤーの動作・操作について URL:https://www.motionparadise.com/q_a/form_01.html ・サービス全般に関する質問・要望・リクエストについて URL：https://www.motionparadise.com/q_a/form_02.html E-mail：info@motionparadise.com 月～金曜日　午前10時～午後5時（ただし、祝祭日、年末年始などを除く） 受信は24時間受付対応

アプリケーション名	サポート窓口
@Homeステーション	お客様窓口 Tel:03-5439-9188　月～金曜日(ただし祝日は除く) 午前9時～午後5時 E-Mail:athome_help@networks21.jp
VchatPersonal	・サービス内容／事務手続き関係 NEC BIGLOBEカスタマーサポート お問い合わせフォーム:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html ・操作方法／環境設定関係 ジャパンメディアシステム株式会社　JMSサポートセンター 24時間365日受付 お問い合わせフォーム:http://www.jm-s.co.jp/biglobe/form2-2.html Tel:03-3298-7082

上記以外のアプリケーションについては、以下へお問い合わせください。

NEC 121コンタクトセンター

・まずは「121ware.com」で探す
URL http:/121ware.com(121ware.com→レスキュー)

・答えが見つからない場合はNEC 121コンタクトセンターへ
フリーコールTel:0120-977-121(祝日を除く)
Tel:03-3768-2337(東京)　9:00～17:00
※土・日も受付をしております。ご相談窓口は、「購入前」と「購入後」に分かれております。
電話音声ガイドの音声が流れるのを確認の上、「購入前」のご相談は"1"を、「購入後」のご相談は"2"を押してください。
また「購入後」を選択した場合、会員番号の確認を行いますので、お客様が所有している121wareお客様登録番号を手元に用意しておかけください。

電子マニュアル
「ぱそガイド」を活用しよう

「ぱそガイド」は、添付アプリケーションの操作方法を知りたいときや、パソコンを使っていて困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で見ることができる電子マニュアルです。

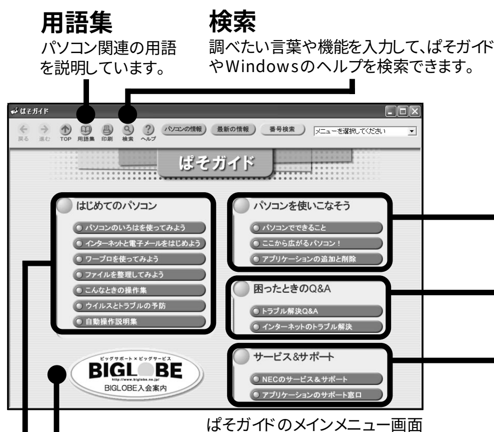
1 デスクトップの「ぱそガイド」アイコン( )をダブルクリックする

ぱそガイドのメインメニュー画面が表示されます。

2 見たい項目をクリックする

用語集
パソコン関連の用語を説明しています。

検索
調べたい言葉や機能を入力して、ぱそガイドやWindowsのヘルプを検索できます。



ぱそガイドのメインメニュー画面

「BIGLOBE入会案内」
NECのおすすめプロバイダ、BIGLOBEへの入会についてご案内をしています。

パソコンを使いこなそう

- **パソコンでできること**
  添付されているアプリケーションの概要や詳しい使いかたを説明しています。
- **ここから広がるパソコン!**
  いろいろな機能を組み合わせて使う、より楽しいパソコンの使いかたを提案します。
- **アプリケーションの追加と削除**
  添付アプリケーションの追加と削除の方法を説明しています。

困ったときのQ&A

- **トラブル解決Q&A**
- **インターネットのトラブル解決**

トラブルが起きたときの対処法を説明しています。

サービス&サポート

- **NECのサービス&サポート**
- **アプリケーションのサポート窓口**

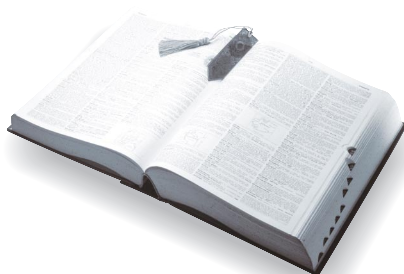
困ったときのサポートの窓口を紹介しています。

はじめてのパソコン

- **パソコンのいろはを使ってみよう**
  Windowsの基本操作を、実際にパソコンを動かしながら学習できます。
- **インターネットと電子メールをはじめよう**
- **ワープロを使ってみよう**
- **ファイルを整理してみよう**
  インターネットやメールをはじめるとき、文字入力やファイル整理について知りたいときなど、そんなときのためのガイドです。
- **こんなときの操作集**
  Windowsの基本操作、インターネットやメールをするときに役に立つ情報をまとめています。
- **ウイルスとトラブルの予防**
  パソコンのトラブルを未然に防ぐ方法を紹介しています。
- **自動操作説明集**
  やってみたい操作について、自動的に操作して設定したり説明してくれます。

困ったときのQ＆A

LaVie



初版　2002年5月
NEC
P
853-810028-369-A

PC98-NX SERIES
LaVie